

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和4年 2月11日

市川市長

団体名 NPO法人歌のボランティア・いちかわシャンテ
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

コロナ禍における施設訪問代替（動画作成）事業

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

施設利用の高齢者・在宅高齢者を対象に、唱歌ボランティア活動を動画にして配信・配付することにより、要支援高齢者や障害者等のメンタルケアに寄与することを目的とする。

訪問が難しいコロナ禍において、幼少のころに親しんだ唱歌・童謡を自発的に歌う事を促し、脳の活性化等の音楽療法的効果が期待できる。

この活動の担い手には唱歌・童謡をよく知る中・高年齢層が適しており、会員が平行して行なっている活動のために必要な認知症・介護方法・音楽療法などに関する勉強会は、訪問とともにシニアボランティアたちの「生きがい」にもなっている。動画作成はコロナ禍における高齢者の双方のメンタル低下を防ぐ目的も併せ持つのである。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 163,080円

5 補助対象経費総額 163,080円

6 交付申請額 81,540円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	NPO法人 歌のボランティア・いちかわシャンテ		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 ・ <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用 ・ その他 () 】		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input checked="" type="radio"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="radio"/> 2 社会教育の推進 <input type="radio"/> 3 まちづくりの推進 <input type="radio"/> 4 観光の振興 <input type="radio"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="radio"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="radio"/> 7 環境の保全 <input type="radio"/> 8 災害救援活動 <input type="radio"/> 9 地域の安全の確保 <input type="radio"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="radio"/> 11 國際協力 <input type="radio"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="radio"/> 13 子どもの健全育成 <input type="radio"/> 14 情報化社会の発展 <input type="radio"/> 15 科学技術の振興 <input type="radio"/> 16 経済活動の活性化 <input type="radio"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="radio"/> 18 消費者の保護 <input type="radio"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="radio"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成20年8月25日	会員数	82名(令和4年1月現在)
ホームページ	https://s-v-chante.jimdo-free.com/	E-mail	myhr_awazo@yahoo.co.jp
会報等の発行	<input checked="" type="radio"/> (年3回 発行) ・ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	<p>この法人は、福祉施設入所者等に対して、音楽療法に基づく唱歌の指導に関する事業等を行い、施設に入所している高齢者や障害者等のメンタルケアに寄与すること目的とする</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多數のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="radio"/> はい ・ <input type="radio"/> いいえ ）</p>		

主な事業内容	<p>① 施設などで音楽療法に基づく唱歌の指導を実施する施設訪問と、それを担うボランティアの育成</p> <p>② 演奏会、鑑賞会、講座などの一般向けの音楽普及事業</p>
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<p>① ・ボランティアが自宅の近くの施設を訪問し、入所の高齢者が自発的に歌えるプログラムを用意してともに歌う。地域ごとにグループがあり市内約20か所の施設に毎月1～2回の定期訪問を行う。（前年度からコロナ禍の影響で訪問活動が大幅に減少したため代替事業として動画作成と配付を試みた。） ・ボランティア養成講座開催（毎年2～3回）</p> <p>② ・障害者、独居高齢者、在宅介護家庭を対象にした音楽療法コンサート開催 ・活動を達成するために必要な事業として、一般向けの文化講座、音楽講座、フリーマーケットを開催 ・会員全体研修として外部講師を招いた講演</p> <p>③ (①②とも、令和2～3年度はコロナ禍のため中止・自粛。サクル別の研修は一部実施)</p> <p>・共同募金助成（平成23年 千葉県共同募金会）コンサート開催事業に充当 ・ろうきん助成プログラム（25年中央ろうきん） “ ・暮らしと地域づくり助成（27年コープみらい） “ ・市川市市民活動団体補助金（28年～令和2年度）コンサート・訪問事業</p>
団体の特徴、アピールをしたいこと等	効果的な訪問活動を続けるために、ボランティア自身が認知症・介護についての知識を持ち、唱歌などを意図的に使うことを学ばなければならない。このように「訪問して歌をともに歌う」という地域的な社会貢献活動だけではなく、自身の生涯学習的な要素も併せ持つ活動であることが、NPO活動として評価されている。また大手の施設ばかりではなく、小規模な施設にも対応できる活動を心がけている。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 (1) E-mail ・ (2) FAX ・ (3) 郵送

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
理事長		運営	
副理事長		会計	
副理事長		運営	
理事		運営	
理事		運営	
理事		会計	
理事		運営	

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	コロナ禍における施設訪問代替（動画作成）事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p style="text-align: center;">✓</p> <p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	コロナ禍での高齢者のメンタルケア コロナ禍での生活は、健常な者にも外出の機会を減少させ生活を不活発にさせてしまう。まして高齢者の生活や特に施設においては制限が多くなり、メンタルケアに関しては後回しにせざるを得ない。この生活が長期化したために認知症なども悪化傾向にあるという。視力や聴力の衰えた人にも安心して「楽しめる」ものが需要であり脳や身体機能を活性化させるべきである。しかしどうしても[密] [飛沫]を伴うのでボランティアの訪問活動は難しい。
地域課題により困っている人は誰ですか	コロナ禍により生活が不活発化している高齢者施設利用者・入所者、在宅介護家庭関係者、独居高齢者 または一般
事業を行う目的は何ですか	音楽が脳の活性化を促し音楽療法的効果をもたらすことは広く知られており、メンタル悪化の要因をなくすためにも病気予備軍にならないためにも生活に潤いを持たせられるものが必要だ。活動の動画を施設に配付する事により「お楽しみ」の部分を拡充しメンタル面のケアの不足を補うのが目的である。世代の近いボランティアたちにとってもこの事業遂行は「生きがい」となり、相互にメンタルケアを図ることも目的とする。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他・動画作成と配付
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足

改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）			
	指摘 なし	/	指摘 あり	改善策
<u>事業の対象者</u> <u>は誰ですか</u>	高齢者	施設入所者	(参加想定人数 2500人)	
<u>事業はいつ行</u> <u>いますか</u>	令和4年4月～令和5年3月			
<u>事業はどこで</u> <u>行いますか</u>	作成——市内公民館・自治会室など 配付——高齢者施設・高齢者サロンほか			
<u>事業をどのよ</u> <u>うに行います</u> か (事業の内容 を具体的に記 載してください。)	①グループごとに動画撮影 ・当団体の実施プログラムから季節にふさわしいプログラム「春夏盤」(季節にふさわしいメイン4曲・楽しみながら身体を動かす要素の入るサブ3曲・会員のコメントで構成)を作成。 ・メイン4曲+サブ3曲の計7曲とコメントを実施するグループに割り振る。 ・グループごとに準備・練習・収録を行う。 (会員のコメント、サブ曲はスマホ収録、メイン曲は専門技術者により収録予定) ②動画編集 収録したものを当団体スタッフと専門技術者により編集する。 ③DVDを作成する DVDの試作、原版作成後 コピー (当初試視聴盤30枚を予定) ④アンケート付で施設に配付。 ⑤アンケート回収。希望により実費で増コピー 施設での実施状況を検討し後季（秋冬盤）の準備。			
<u>外部講師等へ</u> <u>の依頼はあり</u> <u>ますか</u>	なし	/	あり (参加する市民の人数 人)	

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期)	(やること)	(担当人数)
	4月	「春夏盤」プログラム作成 グループごとに動画撮影（各5人×10グループ）	10 50
	5月	「春夏編」動画編集 DVD作成・視聴	10 10
	6月	DVD配付（定期訪問施設） " (一般)	30 5
	7月	「春夏編」アンケート回収・集計 「秋冬編」プログラム作成	2 10
	8月	グループごとに動画作成	50
	9月	「秋冬編」動画編集 DVD作成・視聴	10 10
	10月	DVD配付（定期訪問施設） DVD配付 (一般)	30 5
	11月	「秋冬編」アンケート回収・集計	
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
広報の計画 及び方法		<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画（別紙添付可）</p> <p>制作した動画を広く活用していただきたいので、訪問先の高齢者施設だけでなく、市内の福祉施設・サロンなどにDVDの試視聴を呼びかけ活用を促す。</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPO Web、ホームページ、Facebook、ツイッター等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載</p> <p><input type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載</p> <p><input type="checkbox"/> 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 その他</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> (多くの施設に活用していただきたいので 社協、ささえあい課に配付施設などを相談)</p>	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入		
寄附金収入	15,000	DVD制作協力金 500（1枚に付 実費）×30枚分
補助金収入	81,540	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	66,540	団体の本会計より充当
合 計	163080	

2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	70,000	70,000	収録技術料5000×2 DVD作成30000×2
交通費	12,000	12,000	メイン曲収録日の交通費500×10人×2回 機材搬入時の駐車料金2000
消耗品費	40,000	40,000	DVD盤一式 500×80枚
印刷製本費	5,000	5,000	紙代2000 インク代3000
通信運搬費	28,080	28,080	DVD送料370×30×2, 切手代 通信84× 10、アンケート返信送料84×30×2
保険料			
使用料 及び賃借料	8,000	8,000	収録会場費3000、録画録音機材借用料 5000
原材料費			
合 計	163080	163080	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和3年度の事業報告

団体名称 NPO法人 歌のボランティア・いちかわシャンテ

1. 事業の成果

令和3年度は緊急事態宣言の解除により年度初めから運営会議を開催でき、5月末には前年度は文書決議で行なった総会も開催、コロナ後の訪問に向けて感染防止や小人数訪問に関する研修も行い、再開に明るい見通しが立つかに見えた。しかし施設では依然として面会制限が続きボランティア受け入れには慎重で、年度末に至るまで訪問要請は2件にとどまった。(1)の特定非営利活動に係る事業では、内容を検討し前年度有志で行なっていた動画作成を訪問事業の代替として行ない、全グループでDVDを試作し20の定期訪問施設に試視聴してもらった。コロナ禍が続く限りこの事業を継続させる計画である。しかし新規のボランティア養成講座開催は難しく会員減少も起きてしまった。(2)のその他の事業もコンサートやバザーは開催できず自主講座の継続のみとなり、コロナ禍の影響は続いている。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び延べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
音楽療法に基づく唱歌の指導を実施する施設訪問事業	音楽療法をとりいた歌唱指導や演奏を収録したDVDの配付	9月	ナーシングホーム市川、市川ヒビク、太陽と緑の家、サンルーム市川、アズハム市川	20人	150人 (150人)	2,500
"	"	"	クリーノホムセモア、愛グリープホーム市川園府台、ココア、まどか本八幡、まどか本八幡東、ここと	20人	120人 (120人)	3,000
"	"	"	カスレーナ市川、幸ビル市川、行徳翔谷園、愛の家グリープホーム南行徳、ハイツ南行徳、きらら	20人	150人 (150人)	2,500
"	"	"	清風荘うらやす、ミニケア24きたさかえ館、駅前高齢者デイサービス、和楽苑、コンシール御洋、きらら	20人	120人 (120人)	3,000
"	音楽療法をとりいた歌唱指導や演奏	12月18日	きらら富士見	7人	20人 (20人)	3,500
小計				87人 (a)	560人 (b) (440人)	14,500

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び延べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
音楽療法に基づく音楽ボランティアの養成事業	全体研修「Withコロナの活動を考える」	5月31日 13:50~	市川市金日警ホール会議室	10人	91人 (人)	3,000
演奏会、鑑賞会などの音楽普及事業	自主講座「シャンテキーボードクラブ」の運営	毎月第3月曜日	市川市信篠公民館ほか	6人	24人 (24人)	12,000
				人	人 (人)	
小計				16人 (d)	115人 (e) (24人)	15,000
合計				(a)+(d)=(g) 103	(b)+(c)=(h) 675 675	(c)+(f)=(i) 29,500

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
	84%	83%	49%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	以下、該当する項目に□チェックをしてください。
	<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	以下、該当する項目に□チェックをしてください。
	<input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和4年 2月11日

団体名 NPO法人 歌のボランティア・いちかわシャンテ

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和4年 1月31日

市川市長

団体名 市川ジュニアBリーグ
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 拠助対象事業の名称 子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業

2 拠助対象事業の概要

(拠助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

市内の小学校4年生以下の低学年児童を対象にした野球大会を提供することを通じ、低学年児童が野球の楽しさを感じ、仲間と集う喜びを体験できるようにすることにより、青少年の健全育成に寄与することを目指します。

3 申請に係る拠助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 拠助対象事業費総額 730,000円

5 拠助対象経費総額 521,000円

6 交付申請額 150,000円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調査書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	市川ジュニアBリーグ		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【専用事務所・ <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用・その他（ ）】		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成5年3月	会員数	475名 (R04年1月現在)
ホームページ	http://kashiwaileague.co.m/	E-mail	yuri0715@mvh.biglobe.ne.jp
会報等の発行	有 (回発行) · <input checked="" type="radio"/> 無		
団体の活動目的	試合機会の少ない低学年児童を対象にした野球大会を提供することにより、試合を経験し野球の楽しさ、技術の向上、努力する大切さ、仲間との友情の素晴らしさ等を知ってもらうとともに、少年野球の底辺を広げ、各地区チームとの交流を深め地域全体で青少年の健全育成を目指すことを目的にしています。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多數のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="radio"/> はい · <input type="radio"/> いいえ）		

主な事業内容	<p>小学校低学年児童（4年生以下）を対象とした野球大会の開催 1. 少年野球大会の開催 2. 野球技術の向上のための講習会等の開催 3. 安全のためAED講習会及び外傷に対する応急講習会の団体受講 4. 地域環境清掃等の社会貢献</p>
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<p>平成3年度実績として以下の通りです。</p> <p>1. 柏井リーグとして31チーム414名の児童が参加し139試合を開催した。 2. ベルカップ大会として29チーム475名の児童が参加し55試合を開催した。 3. 審判講習会をコロナ禍のため中止した。 4. 市川市消防局のAED講習会はコロナ禍のため中止した。 5. 市川市消防局の外傷に対する応急講習会はコロナ禍のため中止した。 6. 柏井少年広場周辺の総合グランド整備・清掃作業を5月に実施した。</p>
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>市川ジュニアBリーグは野球大会開催を提供することにより小学校低学年児童の健全育成を目指しています。子どもたちは野球をすることにより、身体を動かす楽しさを知り体力が鍛えられます。また、チームスポーツである野球を通して、規則正しい生活もできるようになり、ルールとマナーを重んじる姿勢、元気よく挨拶し、礼儀正しく行動するようになります。また、努力する大切さ、仲間への思い遣りなど、少年期の心を豊かに育てる経験を通して精神的にも成長します。このように子どもの健全育成、地域ボランティア活動、地域活性化を実践している団体です。</p>

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 (1) E-mail ・ (2) FAX ・ (3) 郵送

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
会長・事務局長		統轄者	
事業部長		事業統括	
審判部長		審判統轄	
経理部長		事務担当	
会計監査		会計監査	
事業部		事業担当	
事業部		事業担当	
事業部		事業担当	

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	子どもの健全育成のために有効なスポーツである野球のグランドや野球人口が減少していることに危機感をもっている
地域課題により困っている人は誰ですか	野球をやりたいと思っている少年少女及びその保護者
事業を行う目的は何ですか	試合機会の少ない低学年児童を対象にした野球大会を提供することにより、試合を経験し野球の楽しさ、技術の向上、努力する大切さ、仲間との友情の素晴らしさ等を知ってもらうとともに、少年野球の底辺を広げ、各地区チームとの交流を深め地域全体で青少年の健全育成を目指すことを目的にしています。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	<p>講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 ○ 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動</p> <p>その他：</p>
事業の主体 (該当するものに○)	<p>当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 ()</p> <p>上記に関する補足 他の団体とは、大会に参加する少年野球チーム</p>

改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）		
	指摘なし	指摘あり	改善策
事業の対象者は誰ですか	大会に参加する少年野球チームの児童 (参加想定人数 500人)		
事業はいつ行いますか	令和4年3月～令和5年3月		
事業はどこで行いますか	柏井少年広場		
事業内容	<p>一年間の柏井リーグ運営は、4月～10月まで毎週開催する任意のチームと対戦するリーグ戦形式の試合と10月～11月に開催されるトーナメント形式のベルカップ大会の2部構成で行っています。リーグ戦形式の試合は勝ち負けに関係なく試合を通して学ぶことを目的とし、ベルカップ大会はその練習の成果を発表する場としています。その他、グランド整備、審判講習会、AED及び応急外傷講習会も適時実施しています。令和3年度実績では以下のようを開催しています。</p> <p>3月 総会（コロナ感染拡大防止のため3号グランドにい開催） 1号グランドバックネット及びベンチ設置工事 4月 リーグ戦32試合実施 5月 リーグ戦30試合実施、春季総合グランド整備 6月 リーグ戦26試合実施 7月 リーグ戦27試合実施 8月 リーグ戦7試合（緊急事態宣言発出8/2～9/30） 9月 サブグランド手洗所設置工事、ベルカップ大会監督会議 10月 ベルカップ開会式（登録29チーム475名の選手）、ベルカップ37試合 11月 リーグ戦17試合、ベルカップ18試合、ベルカップ閉会式 12月 オールスター戦 1月 当年度報告書作成 2月 翌年度準備作業 3月 翌年度総会</p>		
外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 120人) 審判講習会開催において市川市少年野球連盟審判部に講師依頼する。		

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月	(やること) 責任者は篠崎義治 リーグ戦開会式 リーグ戦	(担当人数) 5～10名
	5月	リーグ戦	5名程度
	6月	リーグ戦	5名程度
	7月	リーグ戦	5名程度
	8月	リーグ戦	5名程度
	9月	リーグ戦 審判講習会、秋季総合グランド整備、AED及応急外傷講習会、ベルカップ開会式	5～10名
	10月	リーグ戦 ベルカップ大会	5名程度
	11月	ベルカップ大会	5名程度
	12月	ベルカップ大会 ベルカップ大会閉会式	5名程度
	1月	当該年度事業報告作成	5名程度
	2月	翌年度準備作業	5名程度
	3月	翌年度総会、春季総合グランド整備、AED及び応急外傷講習会、審判講習会	5～10名
広報の計画 及び方法		<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画 (別紙添付可) ホームページに適時掲載する。</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPO Web、ホームページ、Facebook、ツイッター等)</p> <p><input type="checkbox"/> フリーぺーパーへの掲載</p> <p><input type="checkbox"/> 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	580,000	柏井リーグ 参加費 10,000円×29チーム=290,000円 ペルカッポ 大会参加費 10,000円×29チーム=290,000円
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	0	団体の本会計より充当
合 計	730,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	135,000	0	記念品（優勝、準優勝、第三位、敢闘賞の8チーム分のトロフィー、メダル、ボール6ダース等の大會賞品、賞状印刷）、講師食糧費、飲み物
交通費	0	0	
消耗品費	451,000	451,000	石灰、試合用消耗品（ボール15ダース）、ベース、草刈機及び発電機用ガリン2000、除草剤20×3個、審判帽子10個、文房具等、草刈機の消耗部品代、発電機の消耗部品代、グランド整備材（山砂・川砂等）、防球ネット・ベンチ等の補修材料、整備道具（トンボ・ラインカーメジャー、散水ホース等）、消毒用アルコール等
印刷製本費	70,000	0	案内状、会議資料、駐車券、活動報告書等の印刷費
通信運搬費	4,000	0	通信費
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	70,000	70,000	公民館使用料、トイレ汲取り料、AEDリース料
原材料費	0	0	

合 計	730, 000	521, 000	
-----	----------	----------	--

備考

- 1 指定金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和3年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

「青少年の健全育成」という市川ジュニアBリーグの活動目的が達成できました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額(円)
子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業	少年野球大会の開催事業	令和3年4月～令和4年3月	柏井少年広場	384人	5,514人 (うち市民の数)	730,000
小計				384(a)	5,514(b)	730,000(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額(円)
子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業	グランド整備・清掃作業	令和3年5月	柏井少年広場	12人	135人 (うち市民の数)	0
"	審判講習会開催	コロナのため中止		0	0	0
"	AED講習会及び外傷に対する応急講習会の団体受講	コロナのため中止		0	0	0
小計				12(d)	135(e)	0(f)

合計	(a)+(d)=(g) 396	(b)+(e)=(h) 5,649	(c)+(f)=(i) 730,000
----	--------------------	----------------------	------------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g) 96%	(b)/(h) 97%	(c)/(i) 100%
---	----------------	----------------	-----------------

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない <input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない <input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない <input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない <input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和4年1月26日

団体名 市川ジュニアBリーグ

代表者名

(自署又は押印)

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和4年 2月 8日

市川市長

団体名 鬼越ふるさと会
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

真間川歩け歩け大会

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

当地域は市内でも高齢化率が高く(市平均21.1%、鬼越地域23.6%、鬼高地域20.7%、
中山地域26.5%、北方地域24.4%)、一方鬼高小の児童数は社会の少子化傾向の中でも
微増している。

このようなことから、地域の活性化やふれあい、健康づくりを目指した交流事業として
本事業を開催するものであるが、新型コロナ感染予防のため、一昨年、昨年と2年連
続中止となつたのは誠に残念である。本年で28回目を迎える本事業も、地域に定着し
年々ウォーキングを通じてふれあいや協力、助け合いの心が醸成されている。

参加は地域、年齢に関係なく誰でも参加でき、例年多数の親子連れやお年寄りのほか
最近は他県から転入し、友達づくりや健康づくりのため参加したという親子もいた。

このようなことから、市の助成を得ながら、今後とも伝統ある本事業を継続したい。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 399,800 円

5 補助対象経費総額 199,800 円

6 交付申請額 99,900 円



7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書(様式第2号)
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書(様式第3号)
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書(様式第4号)
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類

様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	鬼越ふるさと会		
代表者氏名	山田昌男		
主たる事務所の所在地	<input type="checkbox"/> [専用事務所] <input checked="" type="checkbox"/> [住居と兼用] <input type="checkbox"/> [その他()]		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成4年4月	会員数	450名(令和2年4月現在)
ホームページ		E-mail	
会報等の発行	有	(1回発行)	無
団体の活動目的	地域の環境と伝統を守り、街の健全な発展と地域住民相互の親睦交流を図り、もって後世に残る「ふるさと」づくりを目的とする。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ)		

主な事業内容	①真間川歩け歩け大会 ②ふるさとまつり ③史跡・文化財めぐり研修会 ④囲碁、将棋教室 ⑤地域防犯、防災活動
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	①・ 真間川歩け歩け大会 (市民地域活動補助金対象事業) ・毎年5月開催、参加者約350名、28回連続開催 ②ふるさとまつり ・毎年10月開催、参加者800名、23回連続開催 ③史跡・文化財めぐり研修会 ・毎年11月開催、参加者80名、22回連続開催 ④囲碁、将棋教室 ・毎週2回開催、参加者各回20名、7月には大会を開催・参加者80名 ⑤地域防犯、防災活動 ・毎年年末の1週間実施、延べ100名参加
団体の特徴、アピールをしたいこと等	各事業は、本会の設立目的である「ふるさと意識、仲間づくり」の向上にある。この地域に住んでよかったです、ずっと住み続けたいと思えるような地域活動を行っている。会や事業への参加は地域、年齢に関係なく自由。（年会費1,000円）

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	[REDACTED]
連絡責任者	[REDACTED]
E-mail	[REDACTED]
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 (1) E-mail ・ (2) FAX ・ (3) 郵送

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
会長	[REDACTED]	総 活	[REDACTED]
副会長	[REDACTED]	総 務	[REDACTED]
〃	[REDACTED]	事 業	[REDACTED]
〃	[REDACTED]	会 計	[REDACTED]
〃	[REDACTED]	事 業	[REDACTED]
会計	[REDACTED]		[REDACTED]
監査	[REDACTED]		[REDACTED]
〃	[REDACTED]		[REDACTED]

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	真間川歩け歩け大会
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 レ 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 レ 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野 </p>
解決したい地域課題は何ですか	全国的に少子高齢化が進みつつある今日、当地域も年々顕著な傾向がみられる。今後とも老若男女を問わず、ふれあいや助け合いの心が必要である。
地域課題により困っている人は誰ですか	特にないが、今後ともお年寄りや障害者が対象になってくるとのではないか。
事業を行う目的は何ですか	「健全な精神は健全な肉体にあり」の格言どおり、健康づくりを基に、ふれあいや交流を深めていく。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	<p>講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 <input checked="" type="checkbox"/> 大会開催 発表会 コンサート 培訓・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他： <u>地域の防犯・防災</u> </p>
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）	
事業内容	事業の対象者は誰ですか	指摘なし / 指摘あり	改善策
	事業はいつ行いますか	市川市民 (参加想定人数 400人)	
	事業はどこで行いますか	令和4年5月29日(日)または10月23日(日) (新型コロナの状況を見て実施予定)	
	事業をどのように行いますか	市川消防署～昭和学院(5%コース)～真間山てこな(10%コース)～鬼高小学校(昼食解散)	
	(事業の内容を具体的に記載してください。)	<p>【目的および効果】 (目的) 都市化や少子高齢化の進む今日、希薄化する地域の活性化や交流を進め、もって連帯とふるさと意識の高揚を図る。 (効果) 親子や知らない人、お年寄りや障害者などとの交流を通じてふれあい、助け合いの精神が醸成され、加えて心身ともに健康づくりの一助になる。</p> <p>【対象者】 地域・年齢などを問わず誰でも参加自由</p> <p>【実施期間】 令和4年5月29日(日)または10月23日(日) (新型コロナの状況を見て実施予定)</p> <p>【実施場所】 ① 5%コース・市川消防署～昭和学院～鬼高小学校 ② 10%コース・市川消防署～真間山てこな～鬼高小学校 ★ゴールの鬼高小学校では、昼食を囲んで参加者同士が交流。</p>	
	外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 約400人)	

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月	(やること) 上旬：役員会（準備や当日の打ち合わせ） 中旬：鬼越、鬼高、高石神の方や市マラソンクラブ、市スポーツ推進委員および協力関係団体との打ちあわせ。 下旬：「広報いちかわ」およびタウン誌掲載、看板作成掲示 、パンフレット作成配布。	(担当人数) 20人 50人
	5月	上旬：最終会議および看板設置 第4日曜日事業実施	50人 100人
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
広報の計画 及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。	
		1 広報の計画（別紙添付可）	
		① 広報いちかわ ②市川よみうり新聞 ③市川新聞 ④看板 ⑤パンフレット	
		2 広報の方法	
		<input type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPO Web、ホームページ、Facebook、ツイッター等)	
		<input type="checkbox"/> フリーぺーぺーへの掲載	
		<input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載	
		<input checked="" type="checkbox"/> 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 その他 (市川よみうり新聞、看板、パンフレット)	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（令和4年）

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	90,000	参加費：大人 500 円×150 人=75,000 円 子供 300 円× 50 人=15,000 円
寄附金収入	30,000	来賓等からの寄付金
補助金収入	99,900	市川市市民活動団体事業補助金
その他		
会費充当	179,900	団体の本会計より充当
合 計	399,800	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	40,000	40,000	市マラソンクラブ、市スポーツ委員
交通費			
消耗品費	98,000	98,000	ゴミ袋、洗剤、紙コップ、コピー用紙 トン汁用食材料、熱中症対策用水
印刷製本費	10,000	10,000	完歩証、コピー代、コピー用紙
通信運搬費	1,000	1,000	切手代
保険料	5,800	5,800	参加者の傷害保険料
使用料 及び賃借料			
原材料費	45,000	45,000	捨看板用木材、梱包用テープ
食糧費	200,000		参加者・ボランティア用弁当ほか
合 計	399,800	199,800	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

令和2年度の事業報告

団体名称 鬼越ふるさと会

1. 事業の成果

日ごろ外に出る機会の少ない方や親子のふれあい、また運動不足の方にとっては絶好の機会の提供になったと思われる。参加者同士やボランティアとの連携や助け合いの心も醸成された。

2. 事業の実施に関する事項

(1)社会貢献活動に係る事業(市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 延べ人数	受益対象者の 範囲及び延べ 人数(市民の数)	事業費の金額 (円)
真間川 歩け歩け 大会	市民の健康づくりと ふるさと市川意識 の醸成		新型コロナ感染予防のため中止			
ふるさと まつり	演芸大会・カラオケ 大会・夜店ほか		新型コロナ感染予防のため中止			
文化・史跡 巡り研修	市内・外の文化財 史跡等を訪ねる		新型コロナ感染予防のため中止			
防犯・防災 活動	地域の夜警	12月	鬼越地域	25人	鬼越地域全住民	0
	小計			25人		

(2)会員のためだけに行う事業(市民(会員以外)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 延べ人数	受益対象者の 範囲及び延べ 人数(市民の数)	事業費の金額 (円)
囲碁・将棋 クラブ	会員の親睦と趣味 の醸成と大会	毎週月・木 (通年)	鬼越神社 社務所	10人	200人	
会の経費	会の運営経費					605,567円
	小計			10人	200人	605,567円
	合計			35人	200人	605,567円

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	71%	0%	0%
--	-----	----	----

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

	<p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <p>団体要件</p> <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない<input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。<input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない。<input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない<input checked="" type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない<input checked="" type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない<input checked="" type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない<input checked="" type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない<input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない <p>事業要件</p> <ul style="list-style-type: none"><input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施する<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない<input checked="" type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している<input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない<input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない<input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない<input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない<input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない
--	---

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和3年2月8日

団体名 東京アート・アンド・カルチャー

代表者名

(自署又は押印)

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和4年2月2日

市川市長 村越 祐民 様

団体名 いくじネットいちかわ
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

親子の絆づくりプログラムBP “赤ちゃんがきた！”開催事業

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

2ヶ月～5ヶ月までのお子さんを初めて育てているお母さん向けに、
親子一緒に参加してふれあいながら、育児のなかでうれしかったこと、困ったこと、
親としての迷いなどを話し合い、これから子育てに必要な知識を学ぶ、参加型の
プログラムを4回連続で開催することによって、子連れで外出することに慣れ、
子育て仲間を作り、子育て情報を収集する方法を知るきっかけとなる講座を開催します。
新型コロナウイルスの影響で、同じくくらいの月齢の親子と交流する機会が激減している
ため、回数を増やし、寒い時期はオンライン開催も取り入れます。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 150,000 円

5 補助対象経費総額 150,000 円

6 交付申請額 75,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業收支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号(第5条関係)

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	いくじネットいちはかわ		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	[専用事務所 · 住居と兼用 · その他 ()]		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input checked="" type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成10年11月12日	会員数	7名(令和4年1月現在)
ホームページ		E-mail	bunkozen@jcom.zaq.ne.jp
会報等の発行	有 (回) 発行 · <input checked="" type="checkbox"/>		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	子育てをキーワードに地域のつながり作りを目指す。 (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。(<input checked="" type="checkbox"/> はい · <input type="checkbox"/> いいえ)		

主な事業内容	①近くの人と知り合うきっかけ作りの講座・サロン等の開催 ②子育て中の人の夢を実現させるための協力 ③異分野の団体や異世代も含めた地域との交流 ④こどもが健やかに育つための支援、情報提供 ⑤男性の育児参画、女性の自立や社会進出のための支援 ⑥その他、本会の目的を達成するために必要な事業
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<p>令和2年度活動実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぷちデビューサロン北方 10回開催 参加者延べ24組583名 ・ぷちデビューサロン若宮 12回開催 参加者延べ28組58名 ・親子の絆づくりプログラムB P “赤ちゃんがきた！” 八幡開催 6組参加 参加者交流会 7組参加 ・市川子どもの外遊びの会主催プレーパーク「あそびば」への協力 ・ダイエー黄色いレシートキャンペーン参加（文房具等物品提供を受ける） ・子育て応援イベントには冊子情報掲載のみ協力 <p>新型コロナウィルスの影響で、活動ができない時期もありましたが、オンラインや公園・法華経寺などの屋外開催を実施し、活動が途切れないように工夫しました。</p> <p>令和3年度は、公共施設も閉館にならなかったので、例年通りのサロン開催が行え、親子の絆づくりプログラムも追加開催をするくらい、希望者が多かったです。</p>
団体の特徴、アピールをしたいこと等	育児サークルのネットワークとして20数年前に立ちあがった団体ですが、その後、行政等でサークル支援も取組むようになり、現在は、初めて子育てる人たちが、子育て仲間を作ったり、地域の情報を収集できるように、子育て世代と地域とのつながり作りのお手伝いをしています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	[REDACTED]
連絡責任者	[REDACTED]
E-mail	[REDACTED]
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 (1) E-mail ・ (2) FAX ・ (3) 郵送

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
代表	[REDACTED]	総括責任	[REDACTED]
副代表	[REDACTED]	広報	[REDACTED]
事務局	[REDACTED]	受付	[REDACTED]
	[REDACTED]	保育	[REDACTED]
	[REDACTED]	会場	[REDACTED]
	[REDACTED]		[REDACTED]
	[REDACTED]		[REDACTED]

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	親子の絆づくりプログラムB.P “赤ちゃんがきた！”開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	初めて子育てをする人は、子育てについても、自分たちが住んでいる地域についても、知らないことが多い、不安になります。その不安が、児童虐待につながる恐れもあります。同じ境遇の人たちが集まって、お話しするだけでも、その不安は解消されます。新型コロナウイルス感染予防のため、友達作りや情報収集が難しい今こそ、少人数で安心して参加できる講座が必要とされています。
地域課題により困っている人は誰ですか	初めて子育てる人。 引っ越しして来たばかり等、市川市内に知り合いやつながりの少ない人。
事業を行う目的は何ですか	初めて子育てる人に出会いと学習の場を提供することによって、親子の健やかな育ちを支えることを目的とする。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足

審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）			
改善状況	指摘なし	指摘あり	改善策
	/		
事業の対象者は誰ですか	2ヵ月～5ヵ月のお子さんを初めて育てているお母さんとお子さん (参加想定人数 各回7組14人×4週×3回 延べ168人)		
事業はいつ行いますか	6～7月・9～10月・2～3月(予定)		
事業はどこで行いますか	6～7月 市川教育会館(予定) 9～10月 行徳公民館(予定) 2～3月 オンライン開催		
事業内容	2ヵ月～5ヵ月のお子さんを初めて育てているお母さんに向けて、4週連続のプログラムを実施し、お子さんと一緒に外出に慣れてもらい、同じ月齢のお子さんを持つお母さん友達をつくるきっかけを提供する。 第1週 新しい出会い 参加者がお互い知り合い、みんながどんな悩み・不安を抱えているかを知る 第2週 赤ちゃんのいる生活 一日をどのように過ごしているか、参加者同士で紹介し合う 第3週 赤ちゃんととの接し方 赤ちゃんの成長、「泣く」、「遊ぶ」ということについて話し合う 第4週 親になること 心の健康、パートナーとの関係について話し合う このプログラムは、講習を受けたB Pファシリテーターによって進められる。 スタッフやファシリテーターが答えを出すのではなく、参加者が話し合う中で、「みんな一緒なのだ」「これでいいのだ」と感じてもらうことが大切である。 4週連続開催で1講座とし、6月、9～10月は対面式で、寒い時期は、赤ちゃん連れの移動も難しいのでオンラインで、計3回講座を実施する。 新型コロナウィルス感染拡大防止のため、講座時間内でゆっくり交流する時間がなくなっているため、講座終了後、参加者の希望があれば交流会を実施する。 オンライン開催の場合は、事前に資料の郵送配布し、講座終了後、参加者の近くの公共施設で交流会を兼ねてテキスト返却を行う。		
外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 7組14人×4週×3回 延べ168人)		

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期)	(やること)	(担当人数)	
	4月～5月	企画・講師に依頼する。 市川教育会館と会場調整・告知開始	(責任者: [REDACTED])	1人
	6月中旬～ 7月上旬	講座第1回 八幡開催 4週連続講座開催後、交流会開催	(責任者: [REDACTED])	2人
	7月～8月	行徳公民館と会場調整・告知開始	(責任者: [REDACTED])	1人
	9月中旬～ 10月上旬	講座第2回 行徳開催	(責任者: [REDACTED])	2人
	1月～	オンライン開催告知開始	(責任者: [REDACTED])	1人
	2月中旬～ 3月上旬	講座第3回 オンライン開催	(責任者: [REDACTED])	2人
広報の計画 及び方法		<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画(別紙添付可)</p> <p>保健センターにチラシ配布を依頼する いちかわっこWEB、コミュニティペーパーにて告知 いちかわ子育てネットワークのLINEにて告知</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、 インスタグラム・ブログ・LINE等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーぺーパーへの掲載 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p>その他 ()</p>		

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	0	
寄附金収入	0	
補助金収入	75,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	75,000	団体の本会計より充当
合計	150,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	105,000	105,000	ファシリテーター謝礼（交通費・テキスト代含む）@35,000円×3回
交通費	6,200	6,200	スタッフ交通費 八幡@340円×5回 行徳@660円×5回 オンライン後交流会1,200円
消耗品費	14,844	14,844	インク 9,000円 コピー用紙1,500枚 1,200円 名前シール 1,000円 サインペン 1,000円 封筒A4・長3各20枚 500円 除菌シート・スプレー 1,500円 キッチンペーパー・ゴミ袋等 644円
印刷製本費	1,000	1,000	資料・チラシ印刷代 1,600枚分
通信運搬費	5,270	5,270	欠席者アンケート送付用切手代6名分 @350円×6、@120円×6 オンライン開催の資料送付代7名分 @350×7
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	17,686	17,686	市川教育会館使用料 @1,200円×5回 行徳公民館使用料 @1,200円×5回 zoom使用料(2か月分) @1,843円×2か月 オンライン講座終了後交流会会場費 2,000円
原材料費	0	0	
合計	150,000	150,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民

(その他市長が必要と認める書類)

令和3年度の事業報告

団体名称 いくじネットいちかわ

1. 事業の成果

新型コロナウィルスの影響も2年目になり、公共施設の閉館もなかつたので、ぶちデビューサロンも親子の絆づくりプログラムも当初の計画通り実施することができました。「大人の会話を楽しめる唯一の場」と言って、ぶちデビューサロンに来てくれる参加者もいます。新型コロナウィルス感染拡大のたびに、市のイベントが中止になり、小さい赤ちゃんを育てている人は、情報収集や交流の場を求めている様子で、2月の親子の絆づくりプログラムは予定人数を超える申込みがあったので、3月にもう一回開催することになりました。当事者のニーズを再確認しました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
ぶちデビューサロン北方	親子の交流と情報交換の場	月2回火曜日 (計19回開催)	北方第2公園 管理事務所2階	38人	70人 (70人)	48,000
ぶちデビューサロン若宮	親子の交流と情報交換の場	4月16日(準備) 以降、月1回木曜日(計12回開催)	法華経寺 若宮公民館	26人	61人 (61人)	48,000
親子の絆づくり プログラム	生後2ヶ月～5ヶ月の赤ちゃんを初めて育てている母親向けのプログラムを実施して、子育て仲間作りの第一歩を支援	4月5、7、14、21、28日、5月12日 6月2、9、16、23、30日 9月27日、10月4、11、18日 2月7、14、21日、3月1日 3月4、11、	オンライン 市川教育会館 男女共同参画センター 行徳公民館 行徳公民館	27人	233人 (233人)	150,000
地域・他団体との連携、サークル支援	社会福祉協議会 会議参加 あそびほ協力 子育て応援イベント協力	5月19日 8月25日、30日、9月8日、30日 冊子掲載のみ	東部公民館 市川駅南口・ 宮久保プレー パーク 事務所	6人	不特定多數 (不特定多數)	14,000
次年度準備等開催運営事業	継続開催に向けての準備	4月27日、1月11日	事務所	4人	不特定多數 (不特定多數)	20,363
小計				101人 (a)	364人(b) 364人(c)	280,363(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數 (うち市民の数)	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
運営費	総会・会議等	5月16日18時～19時	オンライン	4人	7人 (7人)	0
				4人 (d)	7人(e) (7人)	0(f)
				(a)+(d)=(g)	(b)+(e)=(h)	(c)+(f)=(i)
				105	371	280,363

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	96%	98%	100%

(その他市長が必要と認める書類)
団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	以下、該当する項目に□チェックをしてください。
	<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
以下、該当する項目に□チェックをしてください。	
事業要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2022年2月2日

団体名 いくじネットいちかわ

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和4年2月2日

市川市長 村越 祐民 様

団体名 子育て応援メッセ実行委員会

代表者名 [REDACTED]

所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 極助対象事業の名称

子育て家庭・妊婦さん向けイベント開催事業

2 極助対象事業の概要

市川市での子育て支援は、行政はじめ民間の団体、サークル活動など、活発な取り組みがなされています。しかし、支援情報が届いていなかつたり、利用の仕方がわからず戸惑っている家庭があるのも現状です。特にコロナ禍で市主催事業が中止になり、ますます、子育て家庭に情報が届きにくくなっています。

これらの課題を解決するためにも、さらに、支援者同士の連携を深めて、多様な情報伝達経路を構築していくことが必要です。このために、イベント開催準備を兼ねて、支援者交流会を開き、お互いの情報を共有し、積極的な情報発信を促します。

感染防止対策を行うため、イベント参加者数やターゲットを絞る必要があるので、開催回数を増やし、対面式・オンライン式両方の利点を生かし、子育て家庭のニーズを聞きながら、その人に会った情報提供を目指し、このコロナ禍で妊娠・出産された方たちを、地域みんなで支える活動を引き続き実施していきます。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / **4回以上**

4 補助対象事業費総額 460,000円

5 補助対象経費総額 300,000円

6 交付申請額 150,000円



7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類

様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	子育て応援メッセ実行委員会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 ・ <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用 ・ その他 () 】		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input checked="" type="radio"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="radio"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成15年4月4日	会員数	12名(令和4年1月現在)
ホームページ		E-mail	bunkozen@jcom.zaq.ne.jp
会報等の発行	有 (回 発行) · 無		
団体の活動目的	妊婦とその家族、子育て中の親と子ども達が主役になって、キラキラ輝けるイベントを市川市内各地で開催する事を目的とし、このイベントをきっかけに地域力がつながり、広がる事を目指す。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input type="checkbox"/> はい · <input type="checkbox"/> いいえ ）		
主な事業内容	乳幼児を育てている家庭を対象とした「子育て応援メッセ in いちかわ」を対面式とオンライン式で開催 妊婦とその家族を対象とした「ハッピーマタニティフェスタ in いちかわ」開催		

<p>これまでの主な活動実績</p> <p>団体の主たる取組を簡潔に記載してください。</p> <p>これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。</p>	<p><子育て応援メッセ in いちかわ> 2021年5月21日（金）打合せ（zoomによるオンライン開催） イベント開催関係者と今年度の計画、新型コロナウィルス感染拡大防止対策、イベント内容について検討。 6月7日（月）打合せ兼交流会開催（全日警ホール） 子育て当事者の希望を聞きながら、コロナ禍でも実施可能な内容を検討。 7月2日（金）打合せ兼交流会開催（全日警ホール） 出展内容について、当事者目線での意見を聞き、出展団体コラボ企画も検討。 7月13日（火）子育て応援メッセ in いちかわ開催（全日警ホール） 午前・午後2部入替制。事前申込み優先、当日数組受付可。 午前の部は予定数に達し、多少混雑感があったが、午後は0才児の参加も多く、会場内もゆったりしていた。</p> <p><ハッピーマタニティフェスタ in いちかわ></p> <p>8月20日（木）打合せ兼交流会開催（男女共同参画センター） LINEで妊婦さんの意見を集め、沐浴等の実体験、コロナ禍の妊婦さんの不安に対応できる内容を検討。</p> <p>9月5日（日）ハッピーマタニティフェスタ開催（男女共同参画センター） 男女共同参画センターから空気清浄機等を借りるなど、コロナ対策に心がけた。 地域の子育て施設を紹介し、当日できなかつた体験・交流につなげる。</p> <p>10月22日（金）ふりかえり兼交流会開催（zoomによるオンライン開催） 今年度のイベント感想やコロナ対策に関する意見等を出し合う。</p> <p><オンライン・子育て応援メッセ></p> <p>12月17日（金）打合せ兼交流会開催（zoomによるオンライン開催） オンライン開催の内容を検討。LINEで集めた子育て家庭の意見を取り入れる。</p> <p>2022年1月21日（金）打合せ兼交流会開催（zoomによるオンライン開催） オンライン開催の模擬練習と交流会の具体的な内容を検討</p> <p>2月18日（金）オンライン・子育て応援メッセ（zoomによるオンライン開催予定）</p>
<p>団体の特徴、アピールをしたいこと等</p>	<p>コロナ禍でも、必要な人に必要な情報が届くように、当事者の意見を取り入れながら試行錯誤を重ね、今の時期に合ったイベントを開催しています。 イベントの事前申込みが必要となりましたが、予約申し込みから、子育て中の人たちとつながることができ、当日体調を崩し、イベントに参加できなくても情報を届けることができました。LINEの登録者も増え、LINEでの情報提供、登録者からの意見収集、イベント参加によって実際につながれるという実績もできました。</p>

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 (1) E-mail : (2) FAX · (3) 郵送

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住 所
委員長		総括	
副委員長		企画・広報	
事務局		企画・運営	
事務局長		事務全般	
会計監査		監査	

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	子育て家庭・妊婦さん向けイベント開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	<p>市川市での子育て支援は、行政はじめ民間の団体、サークル活動など、活発な取り組みがなされています。しかし、支援情報が届いていなかつたり、利用の仕方がわからず戸惑っている家庭があるのも現状です。</p> <p>また、支援者同士の連携が薄いと、子育てに悩んでいる人たちが、その隙間に落ちてしまう事もあります。</p> <p>イベント開催を通して支援者のつながりを深め、たくさんの人に情報を届け、隙間に落ちる人を減らしていきたい。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で外出する機会が減り、子育て支援施設の利用制限もある中、必要な人に必要な情報が届くルート作りがとても重要な課題となっているので、優先して取り組みたいと思っております。</p>
地域課題により困っている人は誰ですか	妊婦さんとその家族。 子育て中の人たち。
事業を行う目的は何ですか	市内の子どもに関する活動をする人たちが集まり、活動の紹介・交流・体験をする事で、来場者や出展者が「子育てを地域みんなで支えあっている」「誰もが子育て支援できる」「子育ては楽しいという実感が持てる」と感じてもらえるようなイベントを目指します。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	<p>講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：</p>

事業の主体 (該当するものに○)	<input checked="" type="checkbox"/> 当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足					
改善状況	審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">指摘 なし</td> <td style="padding: 5px;">指摘 あり</td> <td style="padding: 5px;">改善策</td> </tr> </table>			指摘 なし	指摘 あり	改善策
指摘 なし	指摘 あり	改善策				
事業内容	事業の対象者は誰ですか	妊婦さんとその家族 子育て中の人たち 子育てを支える支援者 (参加想定人数 200組 400人)				
	事業はいつ行いますか	4月22日、5月20日 対面式交流会開催 6月24日 子育て応援メッセ in いちかわ開催 7月22日、8月26日 対面式交流会開催 9月4日 ハッピーマタニティフェスタ in いちかわ開催 12月16日、1月20日 オンライン交流会開催 2月17日 オンライン子育て応援メッセ開催				
	事業はどこで行いますか	全日警ホール・オンライン開催				
	事業をどのように行いますか (事業の内容)	妊婦さんとその家族、子育て中の人たちへ、 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て情報の提供 ・専門家による相談 ・子育て支援に関わる人たちの紹介 ・地域での子育てに関わる取組みの紹介 ・子育てを応援する企業の紹介 などを、イベント内で行い、来場者が出産・子育てを前向きにとらえてもらえるようにする。				
	を具体的に記載してください。	対面で開催する場合は、広い会場を確保し、新型コロナウィルス感染拡大防止対策を十分に実施したうえ、事前予約・定員削減を行い実施する。 寒い時期は、オンラインで開催し、外出しにくい家庭の参加を促す。 妊婦さん・子育て家庭を支える子育て支援者の交流を深め、多様な情報伝達手段を構築するための会を開催する。				
外部講師等への依頼はありますか	なし / <input checked="" type="checkbox"/> (参加する市民の人数 200組 400人)					

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期)	(やること)	(責任者)	(担当人数)
	4月～	子育て応援メッセ準備開始	[REDACTED]	2人
	4月22日	第1回打ち合わせ兼支援者交流会開催	[REDACTED]	2人
	4月下旬	講師依頼・開催申請等	[REDACTED]	1人
	5月20日	第2回打ち合わせ兼支援者交流会開催	[REDACTED]	2人
	5月下旬～	子育て応援メッセ告知開始・チラシ配布 ブログ等にて情報提供	[REDACTED]	2人
	6月24日	子育て応援メッセ in いちかわ開催	[REDACTED]	5人
	7月～	マタニティフェスタ準備開始	[REDACTED]	2人
	7月22日	第3回打ち合わせ兼支援者交流会開催	[REDACTED]	2人
	7月下旬～	マタニティフェスタ告知開始・チラシ配布 ブログ等にて情報提供	[REDACTED]	2人
	8月26日	第4回打ち合わせ兼支援者交流会開催	[REDACTED]	2人
	9月4日	ハッピーマタニティフェスタ開催	[REDACTED]	5人
	12月16日	第5回打ち合わせ兼支援者オンライン交流会開催	[REDACTED]	2人
	1月20日	第6回打ち合わせ兼支援者オンライン交流会開催	[REDACTED]	2人
	2月17日	オンライン子育て応援メッセ開催	[REDACTED]	5人
広報の計画 及び方法		<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画(別紙添付可)</p> <p>子育て支援関係への告知協力を依頼する ブログ、F B、いちかわっこWEB、コミュニティペーパーにて告知 子育て支援拠点にチラシを置かせてもらう</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (いちかわっこWeb、ホームページ、Facebook、LINE、ブログ等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーぺーパーへの掲載 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>		

様式第4号(第5条関係)

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収入】

(単位:円)

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	250,000	出展協賛金5千円×8口、冊子掲載協賛金1万円×13口、5千円×16口
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	60,000	団体の本会計より充当
合計	460,000	

2 【支出】

(単位:円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	80,000	80,000	イベント講師料 @1万円×6名 @5千円×4名
交通費	8,280	8,280	スタッフ交通費 @720円×6名 @660円×6名
消耗品費	33,420	33,420	インク 8,000円 コピー用紙・厚紙等 3,000円 養生テープ 1,000円 パネル等 3,000円 写真フィルム 10,000円 除菌シート・スプレー 3,000円 ペーパーナップキン・ゴミ袋等消耗品 2,420円 リストバンド 3,000円
印刷製本費	75,000	75,000	チラシ印刷費 4,000円 冊子印刷費(500部) 70,000円 当日配布資料印刷費 1,000円
通信運搬費	12,300	12,300	参加者資料送付 350円×30=10,500円 チラシ・資料送付切手代 120円×15=1,800円
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	91,000	91,000	子育て応援メッセ開催 37,000円 マタニティフェスタ開催 35,000円 交流会開催(4回) 13,400円 zoom使用料3か月分 5,600円 (会場使用料減免なし)
原材料費	0	0	
飲食費	1,000		スタッフお茶代
スタッフ費	159,000		ブログ掲載スタッフ費・通信費・アンケート景品等
合計	460,000	300,000	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書(様式第11号)を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書(様式第12号)とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和3年度の事業報告

団体名称 子育て応援メッセ実行委員会

1. 事業の成果

新型コロナウイルスの影響で、対面式の大きなイベントは2年ぶりとなり、会場も、換気等の行き届いた全日警ホールを使用することとなり、初めての場所でのコロナ対策を考えながらのイベント実施は、スタッフ一同、緊張するものでした。

コロナ前は「申込み不要・出入り自由」でしたが、入場優先予約を実施し、入場時に検温と体調確認アンケートの記入をお願いしました。各ブースに消毒薬の設置、出入り口の開放、距離を保つための待合イスの設置等を行いました。

事前予約がハードルに感じる人のために、入場時間をずらして当日参加も可能にしたところ、午前の部15名、午後の部4名の参加がありました。事前申込者数は予定数を超えることがなく、当日来場者数を合わせても、定員内に収まる人数でしたが、午前の部はベビーカーで来られる方も多く、人気のブースに人が集まり、混雑した感じでした。

午後の部は0才を中心で、長時間の抱っこで疲れたという声もあったので、来年以降、対策を検討していきたいと思います。

コロナ対応の結果、申込段階より参加希望者とコンタクトがとれ、当日キャンセルになった方にも子育て情報を提供することができたこと、アンケート記入時に来場者一人一人と関わったこと、午前午後の2部制でスタッフもゆっくり休憩をとることができたこと、アンケートフォームの利用で内容の深い回答が増えたこと等、良かった点もたくさんありました。

また、より子育て当事者の希望に沿った内容を取り入れるため、企画段階から0~2才のお子さん連れの方に参加していただき、新しい企画やコラボが生まれました。

趣意書の「参加する子育て家庭を主人公に置いて」を少し具現化できたと思います。

今後も、当事者の声を聞きながら、「コロナ禍だから必要なこと」を提供できるイベントを目指します。

マタニティフェスタの開催は、新型コロナウイルス感染拡大が広がった時期でしたが、コロナ禍、プレ親学級もなくなり、動画での情報提供のみになつたため「対面式のマタニティイベント」は、予約開始スタートと同時に1日で午前の部15組が埋まるほど、反響がありました。一週間で午後の部も定員に達し、前日、数組がキャンセルされましたが、午前15組、午後11組の方たちに来ていただきました。

沐浴体験は、参加者の関心が高かったのですが、時間が限られていたため、体験できなかつた方もおられました。そこで、沐浴体験を実施してくださつたNPO法人親そだちネットワークビジー・ピー様が委託運営されている、八幡・新井親子つどいの広場にて、引き続き体験ができるようにしていただき、イベント開催と地域施設との連携ができて良かったです。

イベント参加人数や対象を絞つて開催するため、年1回の開催では参加できない方も出てくるため、夏以降に出産・妊娠された方のために2月にオンラインで子育て応援メッセを開催することになりました。

コロナ禍、オンラインイベントへの参加者の抵抗も低くなり、寒い時期小さなお子さんがいる家庭や妊婦さんにとっては参加しやすいと思われます。

状況に合わせて工夫を重ねながら、情報を必要としている人が、安心して参加できるイベントを、今後も開催していきたいと思っております。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子育て応援メッセinいちかわ開催事業	子育て家庭に情報提供と息抜きの場を提供するイベントを開催	5月21日(金) 10~12時 6月7日(月) 10~12時 7月2日(金) 9~11時 7月13日(火) 10~16時	オンライン 全日警ホール 〃 〃	13人	290人 (290人)	239,231
オンライン・子育て応援メッセ開催事業	zoomを利用したオンラインでの子育て情報提供イベント開催	12月17日(金) 10~12時 1月21日(金) 10~12時 2月18日(金) 13時30分~ 15時30分	オンライン 〃 〃	9人	30人 (30人)	30,000
ハッピーマタニティフェスタinいちかわ開催事業	妊婦さんとその家族向けに出産・子育ての情報提供するイベントを開催	7月13日(火) 17~18時 8月20日(金) 10~12時 9月5日(日) 10時~ 15時30分	全日警ホール 男女共同参画センター 〃	8人	106人 (100人)	121,034
子育て情報発信事業	ブログにて情報発信	4月~3月の間 計43回	オンライン	43人	不特定多數 (0人)	60,000
次年度準備等開催運営事業	継続開催に向けての準備	10月22日(金) 10~12時 3月予定	オンライン 〃	6人	不特定多數 (0人)	158,663
小計				79人 (a)	426人(b) 420人	608,928(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				0人 (d)	0人(e) (0人)	0(f)
合計				(a)+(d)=(g)	(b)+(e)=(h)	(c)+(f)=(i)
				79	426	608,928

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)
団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2022年 2月 2日

団体名 子育て応援メッセ実行委員会

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和4年2月2日

市川市長 村越 祐民 様

団体名 特定非営利活動法人

いちかわ子育てネットワーク

代表者名

所在地

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

子育てに関わる人たちのためのレベルアップセミナー開催事業

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

子育て当事者・子育てに関わる活動をしている人たち向けに、日頃の課題解決につながるセミナー・勉強会を実施し、参加者同士がつながりを作ることによって、自ら動き出す力や新たな子育て支援施策・サポートを生み出すことを目指します。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / **4回以上**

4 補助対象事業費総額 80,000 円

5 補助対象経費総額 50,000 円

6 交付申請額 25,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	特定非営利活動法人いちかわ子育てネットワーク		
代表者氏名	[REDACTED]		
主たる事務所の所在地	【 専用事務所 ・ <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用 ・ その他 () 】		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input checked="" type="radio"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="radio"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成24年9月6日	会員数	33名(令和4年1月現在)
ホームページ	https://ichikonet.jimdo.com/	E-mail	bunkozen@jcom.zaq.ne.jp
会報等の発行	有 (回 発行) • <input checked="" type="radio"/>		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	子育て支援者のネットワーク作りと、子どもを望む人たち、妊娠・出産を迎える人たち、子育て中の人たちなどの「子育てに関わる人たち」へのサポート事業を行い、地域に暮らす人々と「子育てに関わる人たち」がつながり、誰もがキラキラ輝くことができるまちづくりに寄与することを目的とする。 (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="checkbox"/> はい • <input type="checkbox"/> いいえ ）		

主な事業内容	① 子育て支援者のネットワーク事業 ② 子育て支援者へのサポート事業 ③ 家庭訪問型子育て支援事業 ④ 「子育てに関わる人たち」へのサポート事業 ⑤ 「子育てに関わる人たち」の生の声を集め、形にする事業 ⑥ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<p>令和2年度活動実績</p> <p>(1) 子育て支援者のネットワーク事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①千葉子育てひろばネットワークオンライン交流会に参加 「地域子育て支援士二種養成講座」千葉開催の協力 ②子育て応援イベントについて 子育て応援メッセ中止の代わりに冊子作成・SNSで情報発信 ハッピーマタニティフェスタ 9月6日（日）於）男女共同参画センター 子育て交差点 11月6日（金）於）行徳文化ホール オンライン子育て応援メッセ 3月5日（金）zoomを使って開催 事務局としてイベント開催準備・運営・出展者の交流を手掛ける ③「子どもわくわくネットワーク」との連携 <p>(2) 子育て支援者へのサポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市川市こども家庭支援課・保健センター・多様性社会推進課との連携 ②地元企業・まちづくりの会と連携（会議出席） ③NPO・他団体との連携（相談） <p>(3) 家庭訪問型子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①和洋女子大学の多胎児サポートイベント（オンライン）参加 <p>(4) 「子育てに関わる人たち」へのサポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「いち☆カフェ@ウイズ」は開催中止になり打合せのみ（市川市共催事業） ②オンラインおしゃべり会を開催 ③レベルアップセミナー・つながる勉強会の開催 <p>(5) 「子育てに関わる人たち」の生の声を集め、形にする事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ラインにて情報発信・相談受付 ②イベント開催時にアンケートを実施 テーマ「コロナ禍での子育てについて」 アンケートフォームを利用してイベント参加者にアンケート <p>令和2年度は、新型コロナウイルスの影響でイベント等が中止・縮小となりましたが、子育てに関わる人の勉強・交流の機会を対面・オンライン両方を取り入れながら実施しました。</p> <p>子育て施設が閉館になり、小さなお子さんを育てている人たちが、情報交換・交流する場がなく、不安になりがちなところを、ラインでやり取りをしながら、元気づけることができました。</p>
団体の特徴、アピールをしたいこと等	市川市内の子育てに関わる団体、子育てを応援する企業、自治会・商店街、地域住民と子育て世代とのつながりを広げる活動をしています。つながりが広がることによって、欲しい人に欲しい情報が届けられるようになることを目指しています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	

E-mail	
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 (1) E-mail ・ (2) FAX ・ (3) 郵送

3 役員名簿(別紙添付可)

役職	役員氏名	事業における役割	住所
代表理事		総括責任	
副代表理事		企画担当	
副代表理事		ワークライフバランス担当	
理事		広報担当	
理事		保育担当	
理事		広報担当	
理事		広報担当	
理事		企画担当	
理事		人権担当	
理事		防災担当	
理事		進行担当	
理事		ワークライフバランス担当	

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	子育てに関わる人たちのためのレベルアップセミナー開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	<p>新型コロナウイルスの影響で、子育て家庭が交流する場が激減し、その生活が日常になりつつある今、そのひずみがどこかに出でていないか、注意して見極めていかなければいけないと思います。 働き方も大きく変わり、お子さんを預かる教育・保育施設も多様化しています。 今までの子育て情報が子育て家庭のニーズに対応できているのか、子育て家庭のニーズを読み取りながら、地域の情報を調べなおす必要があります。 多様な教育・保育施設の状況を調べ、それらの情報を子育て家庭に届けていきたいと考えています。 また、昨年に引き続き、新しい生活様式に合った子育て支援の在り方を探るために関係者のつながる勉強会の開催は必要だと考えています。</p>
地域課題により困っている人は誰ですか	子育てに関わる人たち
事業を行う目的は何ですか	新型コロナウイルスの影響で、子育て支援を取り巻く環境がどのように変わったか、新たに増えた支援はどのようなものか、これから支援はどのような方向に変わっていくか、を関係者同士で情報を出し合い、新しい生活様式に合ったこれからの子育て支援を考える
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	<p>講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：</p>

事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足			
改善状況	審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) 指摘なし / 指摘あり 改善策			
事業の対象者は誰ですか	子育てに関わる人 (参加想定人数 40人)			
事業はいつ行いますか	'市川市内の多様な教育・保育施設' 'つながる勉強会' 7月下旬 2月下旬			
事業はどこで行いますか	市川市内の公共施設 (全日警ホール等)			
事業内容	<p>事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)</p> <p>「市川市内の多様な教育・保育施設を知る」 幼稚園、保育園、幼保連携型認定こども園、小規模保育事業所、企業主導型保育施設、等、教育・保育施設は、いろいろなタイプがあるので、それぞれの特徴を学ぶセミナーを実施します</p> <p>「つながる勉強会」 子育て支援拠点等で相談業務に関わる人たち、子育てに関わる活動をしている人たちが集まり、日頃の活動を通して気づくこと、課題等を出し合い、これから子育て支援の形を探ります</p>			
外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 40人)			
準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月中旬～ 7月下旬 11月下旬～ 2月下旬	(やること) (案) セミナー企画・準備・告知 レベルアップセミナー '市川市内の多様な教育・保育施設を知る' 開催 セミナー企画・告知 レベルアップセミナー 'つながる勉強会' 開催	(責任者 : [REDACTED]) (責任者 : [REDACTED]) (責任者 : [REDACTED]) (責任者 : [REDACTED])	(担当人数) 2人 3人 2人 3人

広報の計画 及び方法	<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画(別紙添付可)</p> <p>子育て支援関係者への告知協力を依頼する ブログ、F B、いちかわっこWE B等にて告知</p> <p>2 広報の方法</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・N POWeb、ホームページ、Facebook、LINE、ブログ等)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> フリーぺーぺーへの掲載 広報いちかわ(市民の広場)に掲載</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 (メール等でチラシを送る)</p>
---------------	--

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	20,000	参加費@500円×40名
寄附金収入	0	
補助金収入	25,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	35,000	団体の本会計より充当
合 計	80,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	22,042	22,042	講師謝礼（資料代・材料費込み） @11,021円×2名
交通費	6,000	6,000	スタッフ交通費 延べ6名分
消耗品費	9,958	9,958	コピー用紙1,000枚 1,000円 インク 6,000円 除菌スプレー 1,000円 除菌シート 1,000円 キッチンペーパー・ゴミ袋等消耗品958円
印刷製本費	500	500	資料・チラシ印刷代 800枚分
通信運搬費	1,500	1,500	チラシ送付用切手代 84円×5=420円 120円×9=1080円
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	10,000	10,000	全日警ホール@5,000円×2回 (使用料減免なし)
原材料費	0	0	
飲食費	2,000		講師・スタッフ用お茶代
スタッフ費	28,000		ブログ更新諸経費@2,000円×4回 セミナー進行等スタッフ費 @5,000円×4名
合 計	80,000	50,000	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和3年度の事業報告

団体名称 特定非営利活動法人いちかわ子育てネットワーク

1. 事業の成果

2021年度は、新型コロナウイルス感染拡大に振り回された一年でしたが、昨年度の経験もあり、予定通りの事業実施ができました。

LINE登録者が1,000名に迫り、妊婦さん家族や子育て家庭への情報提供や些細な相談を受けることができました。

法人設立より掲げてきた3つの軸ごとに事業報告をいたします。

<活発な子育て情報発信>

市川市保健センターのご協力をいただき、アイティでの母子手帳と一緒にLINEの案内を配布した結果、登録者数が1,000名に迫る数となりました。情報発信すると反響も大きく、LINE登録者がイベント等に参加することによって、直接お会いすることもでき、更なるつながりを感じることができました。LINE登録者からの質問・相談は、妊婦さんは「赤ちゃんのお世話に関する体験」と「保育園入園に向けてやるべきこと」が主で、子育て家庭はお出かけのきっかけとなるイベント情報やお友達作り、日頃のちょっとした不満が主でした。

イベントの告知ブログ・インスタも、LINEと連携して閲覧数が増減しているので、LINE、ブログ、インスタを利用して、引き続き情報発信をしていきます。

<自立につながる就労支援>

市川市と協働の「いち☆カフェ@ウィズ」は、状況に応じて対面式・オンラインで実施し、計画通り開催することができました。

コロナ禍、働き方も大きく変化しているので、就労支援も、「働き方の提示」から「働くと動き出すためのサポート」に代わっていく必要を感じました。

<行政・企業・地域団体との連携>

7月に開催した「レベルアップセミナー2021コロナ禍での情報提供について～ママたちが欲しい情報は何？～」では、1才前後のお子さんのいる家庭が参加しやすいうようにハイハイレースを実施して参加者を集め、イベント中止・外出自粛・拠点の人数制限等が子育て家庭にどのような影響を及ぼしているかを調べました。

地域の商店街や街づくり団体との連携はコロナ禍でほとんど中止となっていましたが、アフターコロナ対応で少しずつ動き出した商店会等もあるので、意見交換しながら、今後も連携を続けていきたいと思います。

大学との連携で行ってきた多胎児支援は、大学主導のオンラインセミナーが定着してきましたが、市川市内の多胎児サークルが活動終了となってしまったので、今後の多胎児サポートについて関連団体等と検討していくと考えています。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)	
(1) 子育て支援者のネットワーク事業	子育て応援団オンラインイベント参加 子育てひろば全国連絡協議会オンライン総会出席	5月30日 14時～16時 6月6日 14時～16時	オンライン オンライン	2人	子育て支援拠点スタッフ多数	39,462	
	子育て応援メッセ ハッピーマニティフェスタ	7月13日 10時～16時 9月5日 10時～ 15時30分	全日警ホール 男女共同参画センター	16人	581人 (573人)		
	子育て交差点	11月11日 10時30分～ 15時30分	行徳文化ホール				
	オンライン子育て応援メッセ 開催事務局担当	2月18日 13時30分～ 15時30分	オンライン	2人	30人 (30人)		
	「子どもわくわくネットワーク」連携	2月11日 18時～20時	オンライン				

	市川市との連携 (こども家庭支援課と情報共有) (保健センターとの連携)	5月31日 11月15日 12月3日 (1時間程度) 12月15日 (1時間程度)	市川市役所 保健センター	15 人	子育て支援関係者 多数	5,000
	企業との連携 (まちづくり会合 参加) NPO・他団体との連携 (よみっこ運動) (学生インタ ビュー) (シェアハウス) (幼稚園) (イベント手伝 い) (事業に関する相 談)	10月13日 16時～20時 11月4日 11時～12時 4月26日 11月19日 1月8日 (2時間程度) 5月4日 15時～16時 7月5日 7月16日 (2時間程度) 11月8日 12時～16時 7月11日 10時～16時 12月16日 20時～21時	市川 菅野公民館 全日警ホール オンライン 市川市内 市川市内 全日警ホール オンライン			
(2) 子育て支援者へのサポート事業	多胎児サポート (打合せのみ)	4月9日 10月27日 11月22日	事務所 (メール・電話)	3 人	多胎児家庭多数	5,000
(4) 「子育てに関わる人たち」へのサポート事業	いち☆カフェ@ ウィズ開催協力 (多様性社会推進課との共催)	毎月1回 第3木曜日 10時～12時 (4・8・1月休み)	男女共同参画セン ター オンライン	18 人	62 人 (62 人)	43,039
	レベルアップセミ ナー開催	7月30日 10時～12時	全日警ホール	3 人	14 人 (14 人)	
	つながる勉強会開 催	2月25日 18時～20時	全日警ホール	4 人	人 (人)	
(5) 「子育てに関わる人たち」の生の声を集め、形にする事業	ライン発信	4月3回 5月5回 6月6回 7月10回 8月10回 9月9回 10月18回 11月18回 12月6回 1月10回	事務所等	95 人	47,500 人 (47,000 人)	138,123
	子育て家庭の現状 を探るアンケート 調査「コロナ禍に 思うこと」	7月・9月・11 月・2月	アンケートフォー ム利用	4 人	100 人 (100 人)	
小計				162 人 (a)	48,287 人(b) 47,779 人)	230,624 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
運営	総会・理事会	4月29日 19時30分～ 21時 5月15日 19時30分～ 21時00分 1月22日 19時～ 20時30分	オンライン	19人	58人 (54人)	387
	小計			19人 (d)	58人(e) (54人)	387 (f)
	合計			(a)+(d)=(g) 181	(b)+(e)=(h) 48,345	(c)+(f)=(i) 231,011
全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。				(a)/(g) 90%	(b)/(h) 100%	(c)/(i) 100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない <input checked="" type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input checked="" type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない <input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2022年 2月 2日

団体名 特定非営利活動法人いちかわ子育てネットワーク

代表者名 [REDACTED]

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和4年2月2日

市川市長 村越 祐民 様

団体名 子育て交差点実行委員会
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

子育て交差点行徳開催事業

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

行徳地区で子育てを応援する団体・個人と子育て家庭をつなぐイベントを開催し、子育て中の人に情報収集や息抜きの場を提供すると同時に子育て支援者のネットワーク作りを目指します。

年1回イベントを開催することにより、スタッフとして関わる支援者同士の交流が深まります。また、イベント参加者も、行徳地区の子育て支援拠点の雰囲気やスタッフの顔がわかることで、拠点やサービスを利用しやすくなります。

新型コロナウイルスの影響で制限されることが多くなりますが、このような状況下で不安な思いをしている人たちに寄り添えるよう工夫します。

また、打ち合わせを兼ねて支援者交流会を開催し、情報を共有し、それぞれの発信網から子育て家庭に情報が届くようにします。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / **4回以上**

4 補助対象事業費総額 300,000円

5 補助対象経費総額 243,000円

6 交付申請額 121,500円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業收支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	子育て交差点実行委員会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地址	【 専用事務所 ・ <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用 ・ その他 () 】		
その他事務所の所在地址	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input checked="" type="radio"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成21年11月13日	会員数	9名(令和4年1月現在)
ホームページ		E-mail	bunkozen@jcom.zaq.ne.jp
会報等の発行	有	(回発行)	無
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	行徳地区の子育て家庭に、子育て情報の収集と子育ての息抜きができるイベント「子育て交差点」の企画・運営をおこなう事を目的とし、このイベントをきっかけに地域力がつながり広がる事を目指す。 (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ ）		
主な事業内容	行徳地区の子育て家庭向けに子育て応援イベント「子育て交差点」を開催する		

これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	子育て交差点開催 会場：行徳文化ホール I&I 開催時間：10時～15時 内容：各団体の活動紹介、ママサークルのステージ発表、遊びの体験 カウンセリング、キャリア相談、ワークショップ等 参加費無料・出入り自由・申込み不要		
	第1回	平成20年（2008年）9月19日（いくじネットいちかわ主催で開催）	参加者400人 26団体 スタッフ73名
	第2回	平成21年（2009年）11月13日（実行委員会を立ち上げて開催）	参加者300人 25団体 スタッフ85名
	第3回	平成22年（2010年）11月26日	参加者500人 31団体 関係者107名
	第4回	平成23年（2011年）11月17日	参加者600人 31団体 関係者121名
	第5回	平成24年（2012年）11月15日	参加者750人 33団体 関係者107名
	第6回	平成25年（2013年）11月8日	参加者600人 37団体 関係者108名
	第7回	平成26年（2014年）11月14日	参加者450人 33団体 関係者80名
	第8回	平成27年（2015年）11月20日	参加者500人 34団体 関係者106名
	第9回	平成28年（2016年）11月25日	参加者700人 36団体 関係者130名
	第10回	平成29年（2017年）11月24日	参加者750人 34団体 関係者113名
	第11回	平成30年（2018年）11月9日	参加者500人 34団体 関係者159名
	第12回	令和元年（2019年）11月15日	参加者600人 32団体 関係者153名
	第13回	令和2年（2020年）11月6日	申込102組 参加84組177名 関係者61名
	第14回	令和3年（2021年）11月11日	参加 午前51組108名 午後45組96名 関係者66名
各回、開催前に2回交流会を実施し、終了後も、参加団体と感想を共有する			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	コルトンホールで開催している子育て応援メッセの行徳版として、コルトンプラザ改装でできなかった2008年に開催したところ、行徳の子育てに関わるメンバーは積極的でつながりも深く、その後毎年開催しています。 新型コロナウイルスの影響で、ステージ発表が開催できないのは残念ですが、午前午後2部制にしたところ、スタッフの休憩時間もとれ、来場者一人一人とじっくりお話ができたというプラス面もありました。 ブログやLINEを見てくれている人が、来場の際に声をかけてくれたりして、イベントを一日開催するだけでなく、日常でもつながっている実感がありました。 コロナ禍で、子育て家庭が、情報収集のためにあちこち出かけることができなくなっているので、どのような状況にも柔軟に対応しながら、その時々の最善策を試し、行政・地域・団体と連携した子育て支援活動を行っています。		

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 (1) E-mail • (2) FAX • (3) 郵送

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
委員長		総括	
副委員長		企画・運営	
事務局		企画・広報	
事務局長		事務全般	
会計監査		監査	

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	子育て交差点行徳開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 國際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 ✓ 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	行徳地区は転出入が多い地域なので、初めての子育てをしている人に、子育て情報や地域情報、子育て仲間を作るきっかけ等を提供するために子育て交差点を開催し、孤独な子育てを減らしたいと考えています。 また、新型コロナウイルスの影響で不安な思いをしている人にとって、リフレッシュできるようなイベントにします。 支援者の交流を深め、それぞれの情報発信により、届きにくいところへも子育て情報が届くようにします。
地域課題により困っている人は誰ですか	子育て中の人たち
事業を行う目的は何ですか	行徳地区の子育て家庭のために、子育て情報の収集と子育ての息抜きができるイベント「子育て交差点」を開催し、このイベントをきっかけに地域力がつながり広がる事を目指します。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	<p>講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習</p> <p>フェスティバル 保全活動</p> <p>その他：</p>
事業の主体 (該当するものに○)	<p>当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 ()</p> <p>上記に関する補足</p>

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）	
		指摘 なし	指摘 あり
		改善策 2019年度、冊子印刷部数を減らしたため、単価があがり指摘がありましたが、最低必要部数400部とし、他は、HPで掲載する等、印刷物以外の情報提供方法を優先する方向で実施いたします。	
事業の対象者は誰ですか	事業の対象者は誰ですか	子育て中の人たち	(参加想定人数 100組 220人)
	事業はいつ行いますか	打ち合わせを兼ねた支援者交流会開催（9月・10月・12月） 子育て交差点開催 11月 11日	
事業はどこで行いますか	事業はどこで行いますか	行徳文化ホール I&I · 行徳公民館	
	事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	子育て中の人たちへ、 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て情報の提供 ・専門家による相談 ・リフレッシュの場の提供 ・子育て支援に関わる人たちの紹介 ・地域での子育てに関わる取組みの紹介 ・子育てをしながら様々な活動をしている先輩ママたちの活動情報提供 ・子育てを応援する企業の紹介 <p>などを、イベント内で行い、参加者がリフレッシュでき、情報も得られ、子育てを楽しむ余裕が持てるようになります。</p> <p>新型コロナウイルス感染防止のため、午前午後2部に分けて申し込み制にし、万一、当日来られなくなっても、メール等で情報提供や相談対応を行います。また、地元企業さんにもご協力いただき、子育て支援拠点だけでなく、地域のあちこちで子育て情報を発信できるまちづくりを目指します。</p>	
事業内容	外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 100組 220人)	
準備スケジュール（別紙添付可）	(時期) 7月下旬	(やること) 2021子育て交差点、出展者等にイベント参加のお誘いを出す (責任者)	(担当人数) 2人
	9月16日	第1回打ち合わせ兼支援者交流会 子育て交差点、イベント趣旨確認 出展者・講師・スタッフの情報交換 コロナ禍の情報発信について検討 (責任者)	3人
	9月下旬	チラシ配布開始 ブログ等にて開催内容を具体的に発信 (責任者)	2人
	10月21日	第2回打ち合わせ兼支援者交流会 イベント内容確認 出展者・講師・スタッフの情報交換 オンライン・イベントについて検討 (責任者)	3人
	11月11日	子育て交差点開催 (責任者)	9人
	12月上旬	今年度ふりかえりと支援者交流会 (責任者)	2人

広報の計画
及び方法

- ※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。
- 1 広報の計画 (別紙添付可)
- 保健センター・子育て支援課等関係各課にチラシ配布を依頼する
子育て支援センター・親子づどいのひろば等子育て支援拠点に
ポスター掲示、チラシ配布を依頼する。
いちかわっこWEB、コミュニティペーパーにて告知
ブログ・Facebook・インスタグラムにて開催内容を発信
出展関係者からもそれぞれのルートで告知をお願いする
- 2 広報の方法
- インターネットを活用した情報発信
(ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等)
- フリーペーパーへの掲載
広報いちかわ(市民の広場)に掲載
公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等
その他

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	130,000	出展協賛金 1万円×4口 冊子掲載協賛金 1万円×5口、5千円×8口
寄附金収入	0	
補助金収入	121,500	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	48,500	団体の本会計より充当
合計	300,000	

2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	60,000	60,000	イベント講師料 @1万円×6名
交通費	5,980	5,980	スタッフ交通費@760円×6、@340円×3 チラシ等配布時駐車場代 400円
消耗品費	23,020	23,020	インク 8,000円 コピー用紙1,500枚 2,000円 カラーコピー用紙1,500枚 2,000円 厚紙 2,000円 模造紙・パネル等 1,000円 テープ類 1,000円 除菌シート・スプレー 2,000円 キッチンペーパー・ゴミ袋等 2,020円 リストバンド 3,000円
印刷製本費	57,000	57,000	チラシ印刷費 1,000円 冊子印刷費（400部） 55,000円 当日配布資料印刷費 1,000円
通信運搬費	2,000	2,000	s
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	95,000	95,000	支援者交流会1,000円×3回 子育て交差点92,000円 (行徳文化ホール・行徳公民館) (使用料減免なし)
原材料費	0	0	
飲食費	1,000		当日スタッフお茶代
スタッフ費	56,000		ボランティア交通費・昼食費・スタッフ 諸経費・アンケート謝礼
合計	300,000	243,000	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和3年度の事業報告

団体名称 子育て交差点実行委員会

1. 事業の成果

新型コロナウイルスの影響で、昨年より事前予約制に切り替え、今年は午前午後完全入れ替え制にして開催いたしました。

今回は、昨年の経験を活かして、準備から実施までスムーズに行えたと思います。

午前・午後、余裕をもって各回50組定員としたところ、午前の部は一週間前に定員に達し、午後も40組を超える申し込みがありました。午後ののみ、当日受付も可能にしたところ、行徳支所内アイティの帰りに立ち寄った方もおられました。

参加者の7割が0才児のお子さんのいる方で、午後は夫婦での参加も数組あり、妊婦さん夫婦も来られました。子育てのスタート時期に市内のいろいろな情報を届けるイベントとして定着してきたと思います。

新型コロナ感染拡大防止のため、密にならないように気をつけながらも、昨年より、少し距離感が近くなったような気がしました。参加された皆様も情報収集や交流、体験など楽しく過ごしていただけたと思います。

新規の出展団体が4組あり、新鮮さを感じられました。筋力測定のブースの横で、幼保園ブースの保育士さんが測定中の方のお子さんを見守ったり、姿勢チェックの順番待ちの方に、コーチングスタッフが話しかけるなど、ブースの連携も生まれ、出展者のつながりも更に広がりました。

「妊娠・出産・子育て」の途切れないサポートを目指して活動を行っていますが、初産婦さんと子育て支援関係者の接点が少ないという課題があります。イベントにご協力くださった地元企業さんが、そこで得た情報をそれぞれ広めていってくださいれば、子育て支援関係者と接点のない方にも情報が届くようになると思います。

今回の子育て交差点は、必要な人に必要な情報を届けることができ、新たなイベントの形ができたという実感がありました。状況に応じて変化させながら、これからもイベント開催を続けていきたいと思っています。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子育て交差点開催事業	子育て家庭に情報提供と恩抜きの場を提供するイベントを開催	9月17日(金) 10~12時 10月15日(金) 10~12時 11月11日(木) 10時30分~ 15時30分 12月17日(金) 10~11時	行徳公民館 〃 行徳文化ホールI&I オンライン開催	15人	311人 (309人)	232,731
次年度準備等開催運営事業	継続開催に向けての準備	2月18日(金) 16~17時	オンライン開催	3人	不特定多数人 (人)	130,508
小計				18人 (a)	311人(b) 309人(c)	363,239 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人	(人)	
				人	(人)	
小計				0人(d)	0人(e) (0人)	0(f)
合計				(a)+(d)=(g)	(b)+(e)=(h)	(c)+(f)=(i)
				18	311	363,239

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

	<p>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</p>
団 体 要 件	<ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 営利を目的としていない<input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。<input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない<input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない<input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない<input checked="" type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない<input checked="" type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない<input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない<input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	<p>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない<input checked="" type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している<input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としている<input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない<input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない<input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない<input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2022年2月2日

団体名 子育て交差点実行委員会

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2022年 2月 1日

市川市長 様

団 体 名 NPO法人市川にオオムラサキを生息させる会

所 在 地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

オオムラサキの飼育活動を通しての自然環境保全啓発事業

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

市川市民 特に幼児・児童を対象に絶滅状態にある国蝶 オオムラサキの飼育活動を通して都市化
により悪化している自然環境改善と保全の重要性を体験を通して啓発していく。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 165,680 円

5 補助対象経費総額 108,120 円

6 交付申請額 54,060 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調査（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	NPO 法人市川にオオムラサキを生息させる会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	<input type="checkbox"/> 専用事務所 <input type="checkbox"/> 住居と兼用 <input type="checkbox"/> その他（ ） [REDACTED]		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input checked="" type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 国際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="checkbox"/> ○ 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成26年9月19日	会員数	49名（2022年1月現在）
ホームページ	https://omurasaki-ichikawa.jimdofree.com/	E-mail	Wf160310-6741@tbz.t-com.ne.jp
会報等の発行	<input checked="" type="checkbox"/> (年2回 発行) <input type="checkbox"/> 無		
団体の活動目的	オオムラサキの生息活動を中心とした自然環境保全活動を行い、市川市を魅力的な街にすることを目的とする。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。 <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		

主な事業内容	1) 市内小学校及び幼稚園にオオムラサキ幼虫を提供し、飼育活動の支援・協力を行う。 2) 市内小学校3年生の児童に対して、オオムラサキの生態を知らせたり、実際に観察したりする学習の場を提供する。 3) 自然博物館と協力して、オオムラサキ生息状況を一般市民が観察できるようにする。 4) 市民を対象とした「オオムラサキ観察会」を行う。
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。	令和3年度は、 1) 中山小、若宮小、大柏小学校、若宮幼稚園、富貴島幼稚園にオオムラサキ幼虫を提供し、飼育活動の支援・協力を行った。 2) 中山小学校、若宮小学校、大柏小学校の3年生児童に対して、オオムラサキの幼虫の観察を通して、モンシロチョウの生態と比較できるようにした。 3) 自然博物館と協力して、オオムラサキ生息状況を一般市民が観察できるようにした。 4) 市川駅南口図書館入口において、一般市民を対象としたオオムラサキ観察会を開催した。
これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 (1) E-mail ・ (2) FAX ・ (3) 郵送

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
理事長		一切の事業活動	
理事		理事長補佐	
理事			
理事			
監査役			

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	オオムラサキの飼育活動を通しての自然環境保全啓発事業				
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input checked="" type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input checked="" type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野				
解決したい地域課題は何ですか	都市化による自然環境の悪化に気付いていないことと、生物の品種数の減少が進んでいること。				
地域課題により困っている人は誰ですか	市民一般				
事業を行う目的は何ですか	オオムラサキの生息活動を通して、自然環境保全の大切さを啓発し環境改善活動への参加を促す。				
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：				
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他（中山小、若宮小、大柏小、若宮幼稚園、富貴島幼稚園） 市川市立自然博物館 上記に関する補足				
改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px; width: 30%;">指摘 なし</td> <td style="padding: 5px; width: 30%;">指摘 あり</td> <td style="padding: 5px; width: 40%;">改善策</td> </tr> </table>		指摘 なし	指摘 あり	改善策
指摘 なし	指摘 あり	改善策			

事 剛 な い 形	事業の対象者は誰ですか	<ul style="list-style-type: none"> 市内幼稚園及び小学校児童とその保護者 (若宮幼稚園、富貴島幼稚園、中山小学校、若宮小学校、大柏小学校) 一般市民 (参加想定人数 2,500人) 			
	事業はいつ行いますか	通年(4月~3月)			
	事業はどこで行いますか	<ul style="list-style-type: none"> 中山小学校、若宮小学校、大柏小学校、若宮幼稚園、富貴島幼稚園 等 市川駅南口図書館 			
	事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> 中山小学校・若宮小学校・大柏小学校 <ul style="list-style-type: none"> (1) オオムラサキ幼虫の提供 (2) オオムラサキ幼虫飼育に必要なエノキの苗木、成虫用エサの提供 (3) オオムラサキの生態を知らせ、実際に観察する学習の場を提供する 若宮幼稚園、富貴島幼稚園 <ul style="list-style-type: none"> (1) オオムラサキ幼虫の提供 (2) オオムラサキ幼虫飼育に必要なエノキの苗木の提供 (3) 飼育に必要な情報提供 市立市川自然博物館 主としてオオムラサキ幼虫の提供協力 市川駅南口図書館 <ul style="list-style-type: none"> (1) オオムラサキ観察会の実施(幼虫・成虫) オオムラサキの自然交配・人工交配のための環境作り 			
	外部講師等への依頼はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> なし / あり (参加する市民の人数 人)			
準備スケジュール	対象	中山小学校 若宮小学校 大柏小学校	若宮幼稚園 富貴島幼稚園	市川市立 自然博物館	市川駅 南口図書館
	担当者数	2名	2名	2名	6名
	時期 4~7月 8~3月	越冬幼虫提供 エノキ苗木提供 オオムラサキの 学習の場提供 人工交尾 越冬幼虫の飼	越冬幼虫提供 エノキ苗木提供	越冬幼虫提供	オオムラサキ 観察会の開催
広報の計画 及び方法	<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 広報の計画 オオムラサキ通信の発行(会員向け・一般市民向け) 会員募集チラシの作成・配布 2 広報の方法 インターネットを活用した情報発信(ブログ) 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 その他(各小学校、幼稚園への通信配布、新聞折込) 				

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業收支予算書

1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	54,060	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	111,620	団体の本会計より充当
合計	165,680	

2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費			
交通費	16,220	16,220	幼虫等調達のための交通費(町田3,900円) 市内幼稚園、小学校、博物館交通費(12,320円)
消耗品費	39,980	39,980	オオムラサキ幼虫(60円×300=18,000円) エノキ(640円×15)成虫用餌代(1,800円) 防虫用ネット(2,000)肥料(2,900) プリンターインク(5,680)
印刷製本費	30,100	30,100	オオムラサキ通信(6,800円+6,100円) 学習用資料(2,000円) 支援者募集パンフ(7,600+7600)
通信運搬費	9,030	1,470	切手代(84円×100)はがき(63円×10)
保険料			
使用料 及び賃借料			
原材料費			
その他経費	70,350	20,350	事務所管理費(30,000円)観察会費用(20,000円) 新聞折込(12,210円+81,40円)
合計	165,680	108,120	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業收支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和3年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

令和3年度は、市内小学校3校及び2幼稚園に対して、オオムラサキの幼虫とエノキの提供を行うとともに、オオムラサキ通信の配布を行った。また、コロナ禍のため延期となっていた小学校3年生児童へのオオムラサキの授業、市川駅南口図書館においてオオムラサキの幼虫や成虫の展示観察会を行うことができた。

児童は、モンシロチョウの学習と並行して行ったため、その大きさや成長の仕方等比較しながら学習を進めることができた。また、観察会は新聞等でも紹介していただいたため、多くの市民の方が見に来て下さった。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
小学校へのオオムラサキ提供・飼育支援並びに学習支援	オオムラサキを幼虫から飼育し、発育状況の観察活動を支援	5月中旬頃～7月末	中山小学校 若宮小学校 大柏小学校 富貴島幼稚園 若宮幼稚園	16人	1,600人 (1,600人)	
オオムラサキの学習	小学校3年生を対象としたオオムラサキの学習	6月11日 6月14日 6月16日	市川市立 中山小学校 若宮小学校 大柏小学校	3人	330人 (人)	148,401
オオムラサキ観察会	市民を対象としたオオムラサキの幼虫・成虫の観察	6月24日～27日	市川駅南口 図書館	8人	600人 (人)	
自然博物館に対するオオムラサキ幼虫提供と飼育支援	オオムラサキの幼虫及び卵の提供	通年	自然博物館2階	6人	50,000人 (人)	
小計				33人 (a)	52,530人 (1,600人)	148,401 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
会議	事業活動検討	5月14日	電話、メール等による	6人	人 (人)	
法人PR	ホームページの更新	通年	事務所他	1人	3,000人 (人)	
事務所管理	機器整備等	通年	事務所他	1人	人 (人)	30,000
				人	人 (人)	
小計				8人 (d)	3,000人 (0人)	30,000 (e)
合計				(a) + (d) = (g) 41	(b) + (e) = (h) 55,530	(c) + (e) = (i) 178,401

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	80%	95%	83%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない
	<input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない
	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない
	<input checked="" type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動を行っていない
	<input checked="" type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動を行っていない
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない
	<input checked="" type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない
	<input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	<input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施する
	<input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としていない
	<input checked="" type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している
	<input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない
	<input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない
	<input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない
	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2022年 2月 1日

団体名 市川にオオムラサキを生息させる会

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和4年4月25日

市川市長

団体名 着物リメイク研究会
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

着物リメイク講習会及び市民ファッションショー開催事業

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

着物リメイク講習会…不要になった和服を今着られる洋服やバッグ、帽子、コサージュ
などにリメイクする講習会を通して技術を学ぶ。

ファッションショー…和服を洋服に、バッグ、帽子、アクセサリーなどにリメイクして、
自分で製作したものを身に着けショーアップで発表する再活を具体的
に提案することで、和布の良さの理解が深まる。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 242,000 円

5 補助対象経費総額 214,450 円

6 交付申請額 107,225 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	着物リメイク研究会		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	<input type="checkbox"/> 【専用事務所】 <input checked="" type="radio"/> 【住居と兼用】 <input type="checkbox"/> 【その他（ ）】		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input checked="" type="radio"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	平成19年4月	会員数	45名(令和4年4月現在)
ホームページ		E-mail	
会報等の発行	<input type="checkbox"/> 有 (回) 発行 <input checked="" type="radio"/> 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	着物リメイクを通して会員相互の親睦を図り、豊かな人間関係を築くとともに、地域文化の創造と発展に貢献することを目的とする。 (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ）		

主な事業内容	着物リメイク講習会 着物リメイクファッションショー
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	リメイク講習会 年2回開催 ・1回目 7月 帯、着物で帽子作り ・2回目 11月 内容は未定 ファッションショー 年1回開催 第15回 令和5年3月26日(日) 全日警ホール 出演者 45名 予定 組織：本会の目的に賛同している市民および市外在住者 補助金：市川市からの事業補助金
団体の特徴、アピールをしたいこと等	日本古来の和布の良さを生かした着物リメイクを研究し、講習会で現在着られる洋服、バッグ、帽子などに作り替える技術を学び、リメイクした物をファッションショーで自作自演にて披露する。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 () E-mail ・ () FAX ・ () 郵送

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
代表		総括・指導	
運営委員		運営一般	
会計		会計	
会計		会計	

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	着物リメイク講習会及び市民ファッションショー開催事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 <input checked="" type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	織や染など、日本伝統文化の価値ある和服を生活様式の変化に伴い着なくなったと処分するのは、非常にもったいない。
地域課題により困っている人は誰ですか	不要になった着物を整理、処分できない人 和服の良さを理解していない人 リメイクする技術を持たない人
事業を行う目的は何ですか	着られることが少なくなった日本伝統文化である和服を生かし、今着る物に甦らせて、和布の価値を再認識して生活に生かす。製作するだけでなく、ファッションショーという場で披露することにより、見た方からの感嘆の言葉に喜びや楽しさを感じることが生きがいにつながる
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：

事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足
改善状況	審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) 指摘なし / 指摘あり 改善策
事業の対象者は誰ですか	一般市民 ファッショントリメイクショーは、出演者 45 人、観客 約 150 人。 講習会は、8 人/1 回を 2 回行う。
事業はいつ行いますか	ファッショントリメイクショーは、令和 5 年 3 月 26 日。 講習会は、令和 4 年 7 月及び 11 月。
事業はどこで行いますか	ファッショントリメイクショーは、全日警ホール。 講習会は、市役所市民活動支援センター
事業内容	<p>事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回講習会 7 月予定 市川市役所市民活動支援センター 会場、着物を使い帽子作り ・第 2 回講習会 11 月予定 市川市役所市民活動支援センター 内容 未定 ・第 15 回着物リメイクファッショントリメイクショー 令和 5 年 1 月 リハーサル 令和 5 年 3 月 26 日(日) 全日警ホール 入場無料 一市民参加も募集 <p>開催 3 カ月前に「広報いちかわ」、その他に掲載予定。 併せてプログラムを作成。</p> <p>出演者 45 名 観客 約 150 名</p>
外部講師等への依頼はありますか	なし / () (参加する市民の人数 人)

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月	(やること) 運営委員会 - 年間スケジュール確認 講習会会場予約	(担当人数) 10人
	5月	市へ市民活動団体事業補助金書類提出 講習会 - 会場予約、ポスター準備	3人
	6月	教材購入(型紙用紙・芯地)	4人
	7月	講習会、手伝い	2人
	8月	-	-
	9月	講習会、会場予約	2人
	10月	講習会、ポスター作製	3人
	11月	講習会手伝い	2人
	12月	会費集金、参加票配布、ショーカード作成、広報、 地域新聞掲載依頼	6人
	1月	ファッションショーりハーサル	10人
	2月	ショー/プログラム作成	4人
	3月	ファッションショー打ち合せ、装飾生け花依頼、 総会	10人 10人
広報の計画 及び方法		<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 広報の計画 (別紙添付可) 2 広報の方法 <p><input type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPO Web、ホームページ、Facebook、ツイッター等)</p> <p><input type="checkbox"/> フリーぺーパーへの掲載</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	77,500	ファッションショー参加費、1,500円x45名=67,500円 講習会参加 500円x20名=10,000円（2回-10名、10名）
寄附金収入		
補助金収入	107,225	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	57,275	団体の本会計より充当
合 計	242,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	25,000	10,000	F.S. アナウンサー 10,000円
交通費	7,000	4,000	講習会スタッフ 4名x1,000円=4,000円
消耗品費	18,000	17,520	F.S. 段音用具2,000, 受付花7,000, 印刷インク6,000, 案内ハガキ2,520
印刷製本費	3,000	500	コピー代
通信運搬費	2,000	500	ショー案内状郵送代、参加者郵送代
保険料			
使用料 及び賃借料	68,000	67,130	全日警ホール65,130円、公民館2,000円
原材料費	119,000	114,800	芯地 単300円x50mx7=105,000円、型紙紙1,400円x7=9,800
合 計	242,000	214,450	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和3年度の事業報告

団体名称 着物リメイク研究会

1. 事業の成果

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人 数	受益対象者の範囲及び述 べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
市民リメイク ファッショ ンショー	ファッション ショー	2021年11 月6日 (土)	全日警ホール	12人	152人 (131人)	65,130
着物リメイク講習 会	ゆかたを使って小 物作り(マスク、 ティッシュカ バー)	2021年7月 10, 24日 (金)	市川市役所市 民活動支援セ ンター	5人	人 (人)	
着物リメイク講習 会	帯でバッグを作る	2022年3月 18, 25日 (金)	市川市役所市 民活動支援セ ンター	3人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				20人 (a)	152人(b) (131人)	65,130 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人 数	受益対象者の範囲及び述 べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				人 (d)	0人(e) (0人)	0(f)
合計				(a)+(d)=(g) 20	(b)+(e)=(h) 152	(c)+(f)=(i) 65,130

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<u>以下、該当する項目に□チェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない <input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない <input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない <input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない <input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない <input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	<u>以下、該当する項目にチェックをしてください。</u>
	<input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する <input type="checkbox"/> 営利を目的としていない <input type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している <input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない <input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない <input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない <input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない <input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和4年4月25日

団体名 着物リメイク研究会

代表者名

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和4年4月27日

市川市長

団体名 東部マンドリーノ
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称 マンドリン演奏による、地域の文化活動推進事業

2 補助対象事業の概要

(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

高品位な楽曲を披露する事により、地域文化向上に資する。

定期演奏会には、概ね一年間の練習期間を充て臨む。

次に、高齢者介護施設等に赴き、外出のままならない方達に音楽を届ける事業を行う。

ただ、聴いて貰うのではなく高齢者に簡単な打楽器等を渡し一緒に演じる。懇々とした目も虚ろな方が生き生きとした表情になる。この音楽的療法的な効果を期待してる。

例年は主催演奏会、東部公民館文化祭演奏会、ボランティア演奏会は市内外7回位充実した1年ですが、昨年度も新型コロナウィルス感染拡大防止の影響、非常事態宣言の為にすべて中止になりました。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / ○4回以上

4 補助対象事業費総額 661,000円

5 補助対象経費総額 321,000円

6 交付申請額 150,000円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	東部マンドリーノ		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	[REDACTED] 【 専用事務所 · <input checked="" type="checkbox"/> 住居と兼用 · その他 () 】		
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="radio"/>	1 保健、医療又は福祉の増進	
	<input type="radio"/>	2 社会教育の推進	
	<input type="radio"/>	3 まちづくりの推進	
	<input type="radio"/>	4 観光の振興	
	<input type="radio"/>	5 農業又は水産業の振興	
	<input checked="" type="radio"/>	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	
	<input type="radio"/>	7 環境の保全	
	<input type="radio"/>	8 災害救援活動	
	<input type="radio"/>	9 地域の安全の確保	
	<input type="radio"/>	10 人権の擁護又は平和の推進	
	<input type="radio"/>	11 國際協力	
	<input type="radio"/>	12 男女共同参画社会の形成の促進	
	<input type="radio"/>	13 子どもの健全育成	
	<input type="radio"/>	14 情報化社会の発展	
	<input type="radio"/>	15 科学技術の振興	
	<input type="radio"/>	16 経済活動の活性化	
	<input type="radio"/>	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	
	<input type="radio"/>	18 消費者の保護	
	<input type="radio"/>	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	
	<input type="radio"/>	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野	
設立年月日	平成3年4月	会員数	19名(令和4年4月現在)
ホームページ		E-mail	Kyoutan_sakai@jcom.zaq.ne.jp
会報等の発行	(有) (年6回発行) · 無		
団体の活動目的	市民を対象に1年間の研鑽を積み上げた質の高い楽曲を披露して地域文化向上の一助としている。市の文化会館における主催演奏会、東部公民館の文化祭に出演するのも同趣旨です。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	高齢者福祉施設等に出向き鬱々とした方達に簡単な持参楽器を渡し、主体となり演奏し又歌う事による、音楽療法的効果を目的に活動している。		
(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。 <input checked="" type="radio"/> いいえ			

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	マンドリン演奏による地域の文化活動推進事業
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>レ 1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 レ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 国際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	自ら音楽に参加する事により、音楽の力で改善する治療方法がある由です。我が団体は、これらに少しでも対処したく演奏活動を続けています。
地域課題により困っている人は誰ですか	現在は、核家族とスマホ、ゲーム機器の発達により、人と人の繋がり等の希薄化により、心の豊かさが失われている人達が増加している傾向にある。高齢者福祉施設等に入所や通所している方々です。
事業を行う目的は何ですか	マンドリン演奏技術の向上と演奏会などを通じて地域の文化向上、人と人との繋がり、共に生きる社会づくりにおいて、大勢の方々にマンドリン合奏の素晴らしさ、楽しさを知って戴くこと。心の潤い、生きる喜びが人々に生まれることを目的としている。
事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：高齢者施設への訪問演奏
事業の主体 (該当するものに○)	(当該団体) / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足

主な事業内容	当団体が主催する演奏会を毎年7月頃に市内公共施設で開催し、秋の東部公民館文化祭では、地域密着型の演奏活動をしております。 高齢者福祉施設へ出向いての依頼演奏、訪問演奏は、年間に10回位はしておりましたが令和3年度は新型コロナウィルス感染拡大防止の為中止にしました。
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	2021年 7/3(土) 第16回マンドリン演奏会 中止 10/26(土) 東部公民館文化祭ミニコンサート 中止 2022年 2/26(土) ふれあいコンサート 中止 (いづれも公共施設での練習活動も新型コロナウィルス感染拡大防止の影響で普遍的であり中止となりました) 2021年度（令和3年度）市川市市民活動団体事業補助金 有り
団体の特徴、アピールをしたいこと等	高齢者介護施設への訪問演奏に特に注力しており、持参楽器を渡し、馴染みの幼少期から青年期の楽曲を選び、歌って貰うように仕向けて、奏者はあくまで脇役に徹しております。奏者がいくら流麗に奏でても、聞き手の胸には届き難いようですが、自ら声を張り上げて歌って貰うようにしております。これは認知症気味の方には音楽療法として効果的ですのでコロナ禍の収束を願い今年度こそ訪問したいです。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	[REDACTED]
連絡責任者	[REDACTED]
E-mail	[REDACTED]
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 (3) E-mail ・ (1) FAX ・ (2) 郵送

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
代表	[REDACTED]	団体を主宰	[REDACTED]
副代表	[REDACTED]	代表を補佐	[REDACTED]
副代表	[REDACTED]	代表を補佐	[REDACTED]
会計	[REDACTED]	会計全般	[REDACTED]
会計監査	[REDACTED]	会計監査	[REDACTED]

審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）		
改善状況	指摘なし / 指摘あり	改善策
事業の対象者は誰ですか		対象者は市川市民を中心とする。 第16回マンドリン演奏会 400人位視聴。 東部公民館の文化祭他約100人位視聴。 高齢者福祉施設訪問演奏 5回位 250人位視聴。（ 参加想定人員 750人位）
事業はいつ行いますか		第16回マンドリン演奏会 2022年7月10日（日） 東部公民館文化祭 2022年10月22日（土） ふれあいコンサート 2023年2月25日（土） 高齢者福祉施設訪問演奏 5回位予定
事業はどこで行いますか		第16回マンドリン演奏会（市川市文化会館 小ホール） 東部公民館文化祭 ふれあいコンサート（東部公民館） 高齢者福祉施設訪問演奏「市内にある当核施設に於いて」
事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)		第16回マンドリン演奏会 先ず演奏会場の確保 会場付帯設備などの確認 開演当日 9時に集合、事前準備の役割分担に従い作業に入る。 リハーサルを実施 昼食・更衣・調弦・来場者の受付準備 開演実施 終了後、後片付け (詳細は別紙を添付)
依頼演奏		依頼先に出向き、打合せにより、演奏会場やタイムスケジュールの把握。 プログラムの選曲、作成等の準備、当日リハーサル、本番演奏実施
高齢者福祉施設訪問演奏		東部公民館文化祭及びふれあいコンサート 文化祭参加団体の調整会議を開き、その決定に従い準備を行う。 プログラムの選曲、作成、配布して開演実施
外部講師等への依頼はありますか	なし / あり	毎週火曜日に東部公民館に於いて全体合奏練習を実施していますが、コロナ禍の収束が見えないので、他のサークルとの部屋取り調整もあります 第16回マンドリン演奏会・東部公民館文化祭・ふれあいコンサートには、指揮者を起用している。他にゲスト演奏者（フルート・パーカッション等）を招聘する事もあり。
		(参加する市民の人数 500人)

準備スケジュール （別紙添付可）	（時期） 令和4年7/5	（やること） 第16回マンドリン演奏会ゲネプロ実施司会入り 演奏会当日スケジュール役割分担表配布	（担当人数） 21人 27人 18人 2人 2人 18人 18人 18人 18人 18人 18人 18人 18人 18人 3人
	7/10	第16回マンドリン演奏会当日 9時集合 役割分担準備 午前リハーサル 開場13:00 開演14:00 終演16:00 退館17:00	
	7/12	第16回マンドリン演奏会反省会 礼状作成投函	
	7/26	第16回マンドリン演奏会収支決算報告書作成	
	8月	次回第17回マンドリン演奏会に向け選曲開始 部員により候補曲提出試奏	
	9月	東部公民館文化祭曲練習	
	10/22	東部公民館文化祭演奏会	
	11月	次回第17回マンドリン演奏会に向け練習積み重ねる	
	12/20	令和4年弾き納め	
	令和5年1/10	令和5年弾き初め 京部公民館ふれあいコンサート練習開始	
	2月	次回第17回マンドリン演奏会に付き後援依頼申請 （市川市 市川市教育委員会 市川市社会福祉協議会）	
	2/25	東部公民館ふれあいコンサート	
	3月	次回第17回マンドリン演奏会に向けチラシレイアウト・印刷 プログラム作成に入る・演奏会に向け練習積み重ねる	
	訪問演奏会	3ヶ月前位高齢者福祉施設から依頼がありましたら会場への下見打合せ曲目。メンバーは半数、選曲・責任者・司会者はパート持ち回り	
	東部公民館文化祭 10/22	プログラム作成・必ず歌版を入れる。実施後反省会 7月末文化祭申し込み・9月ボビュラー曲等10曲位選曲練習。	
	東部公民館ふれあいコンサート 2023/2/25	文化祭当日は全員参加で地域密着型で東部マンドリーノをアピールする 3ヶ月位前に出演団体との打合せ、曲目決定、プログラム作成、練習する 当日演奏会に臨む	
広報の計画 及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画（別紙添付可） 第16回マンドリン演奏会チラシ配布計画実施状況	
2 広報の方法		<input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 （ボランティア・NPO Web、ホームページ、Facebook、ツイッター等） <input checked="" type="checkbox"/> フリーぺーパーへの掲載 <input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 （ 演奏会情報「イケガク」に掲載)	

様式第4号(第5条関係)

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収入】

(単位:円)

項目	金額	説明(積算等)
事業収入	0	
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	6,000	
会費充当	505,000	団体の本会計より充当
合計	661,000	

2 【支出】

(単位:円)

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)
報償費	268,000	80,000	<ul style="list-style-type: none"> ・指揮者司会者賛助 $20,000+10,000+(5,000\times 2)=40,000$ ・指揮者東部公民館文化祭/ふれあいコンサート $(10,000\times 2=20,000)$ ・演奏会録音CD製作技術依頼料 20,000 会場受付 $(3,000\times 6)=18,000$ 先生指導料 $17\times 10,000=170,000$) 対象外
交通費	77,000	62,000	<ul style="list-style-type: none"> ・定期演奏会・東部公民館行事及びボラン用交通費として 62,000 対象外交通費 15,000
消耗品費	20,000	18,000	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ用封筒 2,700 ・謝礼用封筒 300 ・CDボランティア先配布 $500\times 10=5,000$ カートリッジ 10,000 対象外消耗品費 2,000
印刷製本費	18,000	13,000	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ印刷代 6,700 ・プログラム印刷代 6,300 対象外印刷製本代 5,000
通信運搬費	21,000	16,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ハガキ代 10,000 ・チラシ郵送代 5,000 賛助楽譜送料 1,000 対象外費 5,000
使用料 及び賃借料	202,000	122,000	<ul style="list-style-type: none"> ・会場付帯設備使用料 $(42,000+80,000)$ ・東部公民館他使用料 80,000
原材料費	15,000	10,000	<ul style="list-style-type: none"> ・楽譜購入代編曲料 10,000 対象外 5,000
食糧費	40,000	0	演奏会当日食糧代 20,000 指揮者練習食糧代 20,000
合計	661,000	321,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書(様式第11号)を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書(様式第12号)とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和 3 年度の事業報告

団体名称 東部マンドリーノ

1. 事業の成果 ほぼ一年間指導者のもとで研鑽を積み上げた楽曲を、定期演奏会では披露します。聴いて下さった方々には賞賛の声が上がっており、心豊かさ、潤いが生まれ、生きる喜びが残ると感じます。高齢者施設への慰問演奏では、簡単な打楽器を打ち鳴らしてたり嬉しそうに歌って下さっておりましたが、令和 3 年度も、新型コロナウィルス感染症拡大影響の為、緊急事態宣言も発令され、主催演奏会・訪問演奏・文化祭コンサート・ふれあいコンサート等中止になりました。練習活動も不定期でした。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
地域の文化活動推進事業	第 16 回マンドリン演奏会	7/3 (土) 中止	行徳文化ホール	0 人	0 人 (0 人)	41,690
高齢者施設への訪問演奏他	幼少期青年期のポピュラー曲 50 分位	中止	市内高齢者施設	0 人	0 人 (0 人)	0
東部公民館文化祭	ポピュラー曲等 40 分位	中止	東部公民館	0 人	0 人 (0 人)	0
ふれあいコンサート	ポピュラー曲等	中止	東部公民館	0 人	0 人 (0 人)	424,660
繰越金						
小計				0 人(a)	0 人 (0 人) (b)	466,350 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
演奏会練習	指導者による演奏指導	年 6 回	東部公民館	92 人	92 人	67,110
演奏会練習	会員による自主練習	年 26 回	東部公民館	335 人	335 人	25,450
総会 役員会 その他会議費	年 1 度の事業報告等 月 1 回定例会	4 月 13 日 随 時	東部公民館 東部公民館	0 人 0 人	0 人 0 人	0 0 89,977
小計				427 人(d)	427 人(e)	182,537(f)

合計	(a)+(d)=(g) 427 人	(b)+(e)=(h) 427 人 (人)	(c)+(f)=(i) 648,887
----	----------------------	--------------------------	------------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	0%	0% (%)	72%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <p>□ 営利を目的としていない □ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 □ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない □ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない □ 法令、条例等に違反する活動をしていない □ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない □ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない □ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない □ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない</p>
	<p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <p>□ 原則として市内において実施する □ 営利を目的としていない □ 参加者の50%以上は市川市民を予定している □ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない □ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない □ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない □ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない □ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない</p>

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和 4年 4月 27日

団体名 東部マンドリーノ
代表者名 [REDACTED]
(自署又は押印)

様式第1号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2022年5月8日

市川市長

団体名 まちづくり家づくり Cafe Ichikawa
代表者名 [REDACTED]
所在地 [REDACTED]

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称 クロマツのある風景市川 2022

2 補助対象事業の概要

良い町に住みたいと思っている市民を対象に

私たちがまちづくりのテーマとしている「まちのみどり環境、街並景観、生活文化の歴史継承」に沿って、まち歩き+ガイドマップ作りワークショップ、展示会、講演会、シンポジウムなどを開き、身近な題材を選んでまちづくりの意義、方法などを共に考える機会を提供して

「まちづくりは市民それぞれが参加して初めて成り立つ」ことを市民各自が実感して、住みよいまちづくりに参加する意識の向上と実際に参加する市民を増やすことを目的とした事業です。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

◎四回以上の申請をする理由：人口減少期に入り、「どの町に住むか」の選択基準が厳しくなる。便利な町はどこにでもあるが、歴史ある文化のまち、豊かな景観のまちと言った住み心地の良さがカギとなるのであろう。ここに着目した啓蒙活動はますます重要になるので、さらにまちづくりの活動を続けたいと思っています。

4 補助対象事業費総額 135,000 円

5 補助対象経費総額 125,000 円

6 交付申請額 62,500 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類 令和3年度事業報告並びに同決算報告



2022-4-1

様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	まちづくり家づくり Cafe Ichikawa		
代表者氏名			
主たる事務所の所在地	<input type="checkbox"/> [専用事務所] <input type="checkbox"/> [住居と兼用] <input checked="" type="checkbox"/> [その他(事務所と兼用)]		
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療又は福祉の増進 <input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 4 観光の振興 <input type="checkbox"/> 5 農業又は水産業の振興 <input type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input type="checkbox"/> 7 環境の保全 <input type="checkbox"/> 8 災害救援活動 <input type="checkbox"/> 9 地域の安全の確保 <input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進 <input type="checkbox"/> 11 國際協力 <input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進 <input type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展 <input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化 <input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 <input type="checkbox"/> 18 消費者の保護 <input type="checkbox"/> 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 <input type="checkbox"/> 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設立年月日	2009年4月	会員数	7名(2022年3月現在)
ホームページ	@ichimachicafe/twitter	E-mail	arch_takagi@nifty.com
会報等の発行	有	(不定期4回程度発行)	無
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	活動を通じた市民参加型のまちづくりの実現。 親しみやすいテーマを選び、会員はもとより広く一般の市民の参加を誘い、徐々にまちづくりへの興味、関心を盛り上げてゆく啓蒙活動。 市民の暮らしやすい、暮らしが楽しいまちづくりを、まち並景観、みどり環境、歴史と文化の点についてから考えながら自分たちの手で作り上げてゆく参加意識を育て市民の合意形成を図ります。		

	<p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ ）</p>
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ① まち歩き+Map 作成 WS は市川の街並景観の現状を観察し記録する。記録とともにまち歩きガイドマップの作成作業を通じ景観まちづくりの重要性と楽しさを体験する。Map はまち歩きのツールとして広く市民にまち歩き体験を促す。 ② 上記の成果をもとに展示用パネルを作成、展示会を開催、市民への普及を図る。 ③ まちづくり Café シリーズとして、街並景観、みどりの環境、歴史と文化などのテーマを選び講演会、シンポジウムなどを開く。参加者との対話を通じまちづくりへ理解を深め、賛同者を増やす。
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	<ul style="list-style-type: none"> ① 京成本線立体化にあわせて全地下化にして軌道跡地をクロマツ並木遊歩道にする。（H21 提言） ② 講演会「まちづくりと市民活動 ドイツ・ロマンチック街道の例」（H22） ③ セミナー 日本建築家協会会員の協力で「住宅建築とまちづくり」（H22） ④ 景観観察まち歩き（H23） ⑤ 「市川の昔・今・あした」と題してまちの景観の変遷、クロマツ並木計画の提言などをまとめパネル展示。（H24 於：展望室） ⑥ 「まつ・みち・まち」と題して市内に残る街並景観を観察するまちあるき WS を行う。成果をまち歩きガイドマップ I・II・III・IV にまとめた。 ⑦ 「まちづくり Café シリーズ」として講演と参加者のフォーラム、意見交換など参加型ミニシンポジウムを連続して開いている。 <p>* 景観活動団体補助金（H25, 26, 27 年度 街並み景観整備課）</p>
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>「良い町に住みたい」という気持ちはだれもが持っています。市川はもともとそれに相応しい町でした。しかしいま住環境は様々な原因でじょじょに劣化していると感じます。特に街並景観、クロマツを含む都市の緑、これらに伴う生活文化や歴史などにおいて顕著に感じられますが。多くの市民もそのことに気づき憂っているが、改善する方法が解らないのが実情でしょう。</p> <p>先ずまちの実情を、よく理解しながら「良い町」にするための問題点を探り解決策を見出してゆくことを市民自身が考え出してゆくことが重要だと思います。</p> <p>まちづくり家づくり Café Ichikawa は専門的立場から多くの実例などを紹介しながら分かり易く、「まちづくり」を共に進めたいと考えています。</p> <p>Café とは自由に話し合い、考え方の協調点を見出してゆく開かれた場という意味で名付けました。</p> <p>「まちづくり」には時間も根気も必要とします。だからそこに暮らす住民がそれぞれの思いを重ね合わせながら続けてゆく以外に方法はありません。</p> <p>私たちの活動はそれをお手伝いすることです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 多くの市民に、まちづくりに関心を持って貰うため全ての行事は原則として公開している。 ② 多世代にまたがる会員増強を図り積極的に若い世代の参加を増やしている。 ③ 会員には建築家、都市プランナー、写真家、文筆家、土木技術、大学教授とう様々分野の専門家を擁しており、それぞれの立場、特技を生かして企画立案、実行をはかっている。

2022-4-1

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E-mail	
連絡手段の優先度	優先順を1、2、3で記入してください。 (1) E-mail ・ (3) FAX ・ (2) 郵送

3 役員名簿（別紙添付可）

役職	役員氏名	事業における役割	住所
代表		総括	
副代表		企画・実施	
会計		総務・連絡	
監査		企画・実施	

様式第3号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業の名称	クロマツのある風景市川 2022
補助対象事業が該当する分野 (該当分野に✓)	<p>1 保健、医療又は福祉の増進 2 社会教育の推進 <input checked="" type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進 4 観光の振興 5 農業又は水産業の振興 <input checked="" type="checkbox"/> 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 <input checked="" type="checkbox"/> 7 環境の保全 8 災害救援活動 9 地域の安全の確保 10 人権の擁護又は平和の推進 11 國際協力 12 男女共同参画社会の形成の促進 13 子どもの健全育成 14 情報化社会の発展 15 科学技術の振興 16 経済活動の活性化 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 18 消費者の保護 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</p>
解決したい地域課題は何ですか	市川の町の特徴とされたみどり豊かで落ち着いた住宅地の環境、街並景観、歴史や暮らしの文化が、道路拡幅、マンション建設、相続による屋敷分割などの理由で徐々に劣化して、どこにでも見られる特徴のない新興住宅地化し市川の町としての魅力が失われていることに問題がある。 このような状況を何とかして食い止め、質の良いまちづくりを考えたい。
地域課題により困っている人は誰ですか	市川の落ち着いた環境を求めて移住した人たち、古くから住み着いている人たちも、この環境の変化を憂慮している人は多々ある。(しかし問題が大きく解決する方法が解らずに、あきらめているのが実情である。)
事業を行う目的は何ですか	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の皆さんと共に問題点を明らかにして解決方法を見いだし或いは解決方法を提供して情報の共有を図る。 ・みどり豊かで落ち着いた住宅地の環境、街並景観、歴史や暮らしの文化など市川らしい質の良い暮らしの環境を取り戻したい。 ・これらを総合して市民の意識を高め「まちづくり」につなげることを目的としている。

事業の実施方法 (該当するものに○、例示以外は具体的に記載)	講演会 大会開催 フェスティバル	セミナー 発表会	講座 コンサート	研修会 訓練・養成 保全活動	ワークショップ 体験学習	交流会		
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足							
改善状況	審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px; vertical-align: top;">○指摘 なし / あり</td> <td style="padding: 5px; vertical-align: top;">改善策</td> </tr> </table>						○指摘 なし / あり	改善策
○指摘 なし / あり	改善策							
事業の対象者は誰ですか	一般市民、市川市内在住者、在勤者、在学生 (参加想定人数 200人 (展示会来場者は含まず))							
事業はいつ行いますか	<ul style="list-style-type: none"> ・まち Café シリーズ：7月から隔月まち歩きと座学を組み合わせて行う。 大門小祭りは新しい形態として行う予定。 ・展示会：駅南図書館展示等スケジュールにあわせて。 							
事業はどこで行いますか	<ul style="list-style-type: none"> ・菅野公民館 市川公民館 行徳公民館が使えれば使用したい。 ・市川駅南口図書館 市川中央図書館 など 							
事業内容 事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに対する意識や、知識が不足している市民の関心を高めまちづくりの主役は自分たち自身であることに気が付くことを目標にまち歩き+ガイドマップ作りを通して現状を理解すること、自分たちでガイドマップ I ~ IV を活用してまち歩きと座学を中心に活動する。 ・まちづくりに関するテーマ（街並景観、歴史文化、都市緑化、市民参加、と合意形成など）を選び、講師と市民との対話の機会をふやす。 ・まちの写真や資料、考えたこと、提案などを視覚化してパネルに加工し広く一般市民に展示することでさらなる広がりを図る。 環境フェアでは親子連れの来場者が多く、緑の環境の大切さを、松ぼっくりを応用した遊びを通じてやさしく伝えることに重点を置いている。 <p>以上の事業を通じ市民にまちづくりの重要性と、自分たちの住環境を守りより良く作ってゆく主役は市民自身であることを共有する。</p>							
外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 120~250 人)							

準備スケジュール（別紙添付可）	(時期)	別紙参照	(担当人数)
広報の計画及び方法		<p>※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。</p> <p>1 広報の計画（別紙添付可）</p> <p>長期的で内容のある広報計画として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の内容と継続した実績が最良の広報であると思っている。 ・閉ざされた仲間クラブではない、常に開かれた活動であることをアピールする。 ・問題意識を常に持って、新鮮で取り組みやすい企画を心掛けている ・活動団体としての知名度を上げる（マスコミ記事、紹介文など） <p>2 広報の方法 以下の全ての□に✓を入れてください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWe b、ホームページ、Facebook、ツイッター等)</p> <p><input type="checkbox"/> フリーぺーパーへの掲載</p> <p><input type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載</p> <p>公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去の行事に参加した人に働きかけ ・関連団体に働きかけ ・関心のある人に直接働きかける ・協力してくれる店舗の店頭にポスター、チラシ等を置かせてもらう。 	

事業計画書附表

時期	まちづくり Café シリーズ	展示発表	担当人数
準備事項	各回担当者及びテーマの選定 実施日、集合場所手配 会場予約 広報（タウン誌・SNS） 講師依頼と内容打合せ 講演資料・レジュメ準備、 参加費	展示内容の企画 展示会場の選定と予約 展示パネル作成作業場 所 展示搬入搬出作業	
4			
5			
6			
7月	◎まち Café シリーズ 2022-1 行徳権現道をテーマにまち歩きと観察ワークショップ (担当 [REDACTED])		4
8			
9月	まち Café シリーズ 2022-2 行徳権現道をテーマにまち歩きと検討ワークショップ (担当 [REDACTED])		4
10			
11月	まち Café シリーズ 2022-3 行徳権現道をテーマにまち歩きと検討ワークショップ (担当 [REDACTED])		4
12			
1月	まち Café シリーズ 2022-4 「景観まちづくりとは何か」 地域の宝を活かして（外部講師） (担当 [REDACTED])		4
2月			
3月			
備考			16

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明（積算等）
事業収入	40,000	まちCaféシリーズ 参加費￥500×20人×4回
寄附金収入		
補助金収入	62,500	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	32,500	団体の本会計より充当
合 計	135,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	うち補助対象金額	説明（積算等）
報償費	47,000	47,000	シンポ 講師 15,000 まちCafé講師32,000=8,000×4名
交通費	14,000	14,000	公共交通費500×延20人+駐車料×4回
消耗品費	25,000	25,000	P-ink1800×12、コピー紙、マーカなど
印刷製本費	25,000	25,000	チラシ、張込パネル+大判出力
通信運搬費	8,000	8,000	郵送料、振込料
保険料			
使用料 及び賃借料	6,000	6,000	公民館、貸し室料
原材料費			
サーバー賃借料	10,000		
合 計	135,000	125,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和3年度の事業報告

団体名称 まちづくり家づくりCafeIchikawa

1. 事業の成果

- ① パネル展示「文人たちの愛したまち市川そしてくろまつ」は文人の暮らした街の風写真、そこで生み出した作品を結びつけた企画内容が大変に評判が良かった。
- ② ①と同名の企画で文人たち（永井荷風、水木洋子）の暮らしたまちを歩き、生活したであろう風景をしのんだあと、講師の解説を受けた。
- ③④ 道の現状を観察してよりよい生活の場として造り替える事をテーマにしてワークショップを開いた。生活のための道はお上の造るものではなく、市民の発意するところにベースを置く事が重要だという事が理解された。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
クロマツのある風景 市川2021	①文人たち パネル制作と展示	5/15~6/30	市川駅南図書館	12人	4,000人 (3,500人)	24,324
全上	②文人たち まひ歩きと講演	7月17日	八幡 スペース圓	3人	18人 (17人)	17,000
全上	③行徳権現道 まひ歩きとワーク ショップ	9月28日	徳順寺	2人	20人 (20人)	11,000
全上	④行徳権現道 まひ歩きとワーク ショップ	11月30日	伝承館休憩所	2人	13人 (13人)	5,000
小計				19人 (a)	4,051人(b) (3,550人)	57,324 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人數	受益対象者の範囲及び述べ人數 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人 (人)	人 (人)	
				人 (人)	人 (人)	
				人 (人)	人 (人)	
				人 (人)	人 (人)	
小計				0人 (d)	0人(a) (0人)	0 (e)
合計				(a)+(d)=(g)	(b)+(e)=(h)	(c)+(f)=(i)
				19	4,051	57,324

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	<p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 営利を目的としていない<input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。<input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない<input type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない<input type="checkbox"/> 法令、条例等に違反する活動をしていない<input type="checkbox"/> 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない<input type="checkbox"/> 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない<input type="checkbox"/> 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない<input type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
	<p>以下、該当する項目に☑チェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"><input type="checkbox"/> 原則として市内において実施する<input type="checkbox"/> 営利を目的としていない<input type="checkbox"/> 参加者の50%以上は市川市民を予定している<input type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない<input type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない<input type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としてない<input type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としてない<input type="checkbox"/> 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2022年 5 月 8 日

団体名 まちづくり家づくり Café Ichikawa

代表者名

印

(自署又は押印)

